

Web Caster FT6000MS-STC

取扱説明書

このたびは、Web Caster FT6000MS-STC をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を 理解してからお使いください。

お読みになったあとも、本装置のそばなどいつも手もとに置いて お使いください

PN J613-M3533-00 Rev.B 020301





はじめに

この度は、「Web Caster FT6000MS-STC」無線LAN 用 PC カードをお買い上げいただ きまして誠にありがとうございます。このマニュアルは、本製品を正しくご利用いただく ための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保 管くださいますようお願いいたします。

内容物をご確認ください

本製品パッケージの内容は、下記の通りです(下記以外に添付紙が同梱されている場合が あります)。お買い上げ商品についてご確認いただき、万一不足するものがございました ら、お手数ですが、お買い上げになりました販売店までご連絡ください。



このマニュアルの構成

このマニュアルは、下図のような構成になっています。ドライバーのインストール手順などは、オペレーティングシステム(OS)ごとに分けて記述していますが、その他の項目は、共通の記述になっているところもあります。ご使用のOSに応じて、図のように読み進んでください。



ドライブ名「A:」「C:」「D:」

本書では、ドライバーのインストール対象となるコンピュータ機種として「AT 互換機 / PC98-NX シリーズ」を想定しています。「AT 互換機 /PC98-NX シリーズ」では、ドライ ブ名として下記を仮定して説明しています。ご使用のコンピュータでドライブ名が異なる 場合は、ご使用のコンピュータのドライブ名と読み替えてください。

- ・「フロッピーディスクドライブ」として「A:」
- ・「起動ドライブ(ハードディスク)」として「C:」
- 「CD-ROM ドライブ」として「D:」

電波に関する注意

本製品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また設置の前に、「安全 のために」を必ずお読みください。

- 心臓ペースメーカーをご使用の近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- 医療機器の近くで、本製品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及 ぼし、生命の危険があります。
- 電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、
 本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造 ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小 電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が 運用されていないことを確認してください。
- 2万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、又は電波の発射を停止した上、NTT通信機お取扱相談センタにご連絡頂き、混信回避のための処置等についてご相談して下さい。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことがおきたときはNTT通信機お取扱相談センタへお問い合わせ下さい。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本装置を安 全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みく ださい。本書を紛失または損傷したときは 当社のサービス取扱所またはお買い求めになった 販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示し ています。
入 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が 傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害 のみの発生が想定される内容を示しています。
srop お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本装 置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招 く内容を示しています。
🐠 お知らせ	この表示は、本装置を取り扱う上での注意事項を示し ています。

目次

1	概要 1.1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6	特長	11 12 13 13 14 16
2	Wind	dows 98/Me	17
	2.1	インストール	17
		2.1.1 インストールを始める前に	18
		2.1.2 コンピュータへの取り付け	19
		2.1.3 Windows 98 をこ使用の場合	19
		2.1.4 Windows Me をこ 使用の場合	23
	~ ~	2.1.5 インストールの確認	25
	2.2	イットリークの接続	28
		2.2.1 コノレユークの「ネットワーク」 設定	20
	22	2.2.2 ネットワーク技統の確認	30 40
	2.5	ハットスフラフ(石線)甲級)に関するこ注意	40
		2.3.1 年表品の取り外り	40
		2.0.2 +&====================================	
3	Wind	lows 2000	43
	3.1	インストール	43
		3.1.1 インストールを始める前に	44
		3.1.2 コンピュータへの取り付け	44
		3.1.3 インストールの確認とネットワークの設定	48
		3.1.4 本製品を一時的に使用しないとき	52
	3.2	本製品の取り外しの注意	54
	10/100		F 7
4			51
	4.1	1 ノストール	52
		4.1.1 インストールを知める前に	50
		4.1.2 コンピュージへの取り行う	61
		4.1.3 インスイ から確認とポット シンクの設定	65
	4.2	本製品の取り外しの注意	67
5	ユー	ティリティープログラム	69
	5.1	インストール	69
	5.2	本製品の設定	75
		5.2.1 基本設定	75
		5.2.2 ' 暗号」の設定	81
	5.3	アンインストール	87

トラブルシューティング	91
6.1 Power LED は点灯していますか?	
6.2 本製品のドライバーが正しくインストールされていますか?	92
6.3 リソース値重複の回避	
64 本製品を取り付けたコンピュータのネットワーク設定は正しいですか?	96
65 本製品が正常に動作しない	97
6.6 その他	
付録	101
A.1 製品仕様	101
A.2MAC アドレス	102
A.3 使用可能なリソースの範囲	103
「ネットワーク設定」の補足説明	104
B.1「クライアント」および「プロトコル」の追加方法	104
B.2 共有設定画面	107
B.3 ユーザー名とパスワード	108
B.4 識別情報画面	109
用語集	111
C.1 本製品の設定に関する用語	111
C.2 ネットワーク関連の用語	112
保守サービスのご案内	113
D.1 保証について	113
D.2 保守サービスについて	113
D.3 故障時の連絡先	114
D.4 補修用部品の保有期間について	114
	トラブルシューティング 6.1 Power LED は点灯していますか? 6.2 本製品のドライバーが正しくインストールされていますか? 6.3 リソース値重複の回避 6.4 本製品を取り付けたコンピュータのネットワーク設定は正しいですか? 6.5 本製品が正常に動作しない 6.6 その他 付録 A.1 製品仕様 A.2 NAC アドレス A.3 使用可能なリソースの範囲 「ネットワーク設定」の補足説明 B.1 「クライアント」あよび「ブロトコル」の追加方法 B.2 共有設定画面 B.3 ユーザー名とパスワード B.4 識別情報画面 用語集 C.1 本製品の設定に関する用語 C.2 ネットワーク関連の用語 保守サービスのご案内 D.1 保証について D.2 保守サービスについて D.3 故障時の連絡先 D.4 補修用部品の保有期間について

1 概要

1.1 特長

Web Caster FT6000MS-STC(以下、「FT6000MS-STC」と略します)は以下の特長を もつ無線 LAN カードです。

- アクセスポイントを使用すれば、既存の有線 LAN 環境と無線 LAN 環境を統合した ネットワークの構築が可能
- ・「FT6000MS-STC」無線 LAN カード及び無線 LAN アダプターを取り付けたコン ピュータ同士で、無線 LAN 環境を実現
- 2.4GHz帯の小電力通信システムを使用しているため無線免許が不要
- ・ 直接拡散スペクトラム拡散方式 (DS-SS)の採用によりノイズにも強い
- ・ IEEE802.11b に準拠し、無線上での通信速度 11Mbps の通信が可能
- 通信可能距離は、最大で、屋外 150m/屋内 50m(送信速度 11Mbps時には、屋外 60m/屋内 30m)
- ・配線の必要がないので、パソコンの設置や移動が容易
- ・ PC Card Standard (PCMCIA Rel.2.1 / JEIDA Ver.4.2) Type II に対応
- ・ Type II PC カードスロットをもつ AT 互換機 /NEC PC98-NX シリーズに対応
- ・ 動作状態を表示する LED がカード本体に付属
- Plug&Play に対応(注)
- ホットプラグ / ホットスワップ(活線挿抜)に対応(注)



お願い

Plug&Play、ホットプラグ / ホットスワップ(活線挿抜)は、これらの機能 に対応しているコンピュータ、オペレーティングシステム(OS)とドライ バーのもとでご使用になれます。

1.2 本製品を使用したネットワーク構成

本製品を使用すると、次の2種類の構成の無線 LAN を構築することができます。





1.3 対応コンピュータ機種

本製品は、PC Card Standard (PCMCIA Rel.2.1 / JEIDA Ver.4.2 Type II)に対応する PCカードスロットを持つ次のコンピュータ機種に対応しています。

・ AT 互換機および NEC PC98-NX シリーズ

1.4 対応オペレーティングシステム

本製品および添付のセットアップユーティリティーは、次のオペレーティングシステム (OS)に対応しています。

- ・ Windows 98 (Second Edition にも対応)
- Windows 2000
- · Windows Me
- ・Windows XP (Professional [32bit 版] · Home Edition)



省電力モード(パワーマネージメント機能、サスペンドレジューム機能)に は対応しておりませんので、全ての設定を無効にしてご使用ください。



お知らせ

Windows 98、Windows 2000、Windows Me、Windows XP の ACPI機能には対応しておりません。

1.5 各部の名称と働き

図 1.5.0.1、図 1.5.0.2 をもとに各部の名称と働きを説明します。

PC カード本体

コンピュータのPC カードスロットに挿入し、LAN アダプターの機能を提供します。

Power/Link LED (緑)

次のように、LED がステータスを表示します。 点灯:電源供給時、Link が確立されている時

点滅:電源供給時、Link が確立されていない時

消灯:電源が供給されていない時



図 1.5.0.1 FT6000MS-STC 外観図 (上面)

警告ラベル

本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されています。必ずお読みく ださい。

シリアル番号ラベル

本製品のシリアル番号(製造番号)とリビジョンが記入されています。同じものが パッケージ(外箱)にも貼付されています。

MAC アドレスラベル

本製品の MAC アドレスが記入されています。MAC アドレスついては、「A.2 MAC アドレス」(102 ページ)をご覧ください。



図 1.5.0.2 FT6000MS-STC 外観図(下面)

	2.4 DS 2	
図 1.5.0.2 中の記号	 は、	次の内容を意味します。

使用周波数帯域	2.4GHz 带
変調方式	DS-SS 方式
想定干涉距離	20m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」帯域を 回避可能

1.6 設置時の注意

本製品を設置する前に、「安全のために」(3 ページ)、「電波に関する注意」(6 ページ)を 必ずお読みください。

無線通信を行うコンピュータ同士は、お互いのコンピュータを見通せる位置に設置してく ださい。本製品のサービスエリアは、屋外で 150m、屋内で 50m(11Mbps 通信時は、屋 外 60m、屋内 30m)になります。



コネクターの端子にはさわらないでください。静電気を帯びた手(体)で コネクターの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

本製品をコンピュータに取り付けたときに、アンテナ部(コンピュータ本体の外に出る部 分で、アンテナが内蔵される)には、無理な力を加えないでください。

- 物を落とす、手をつく
- ・手や物を引っかける
- など、無理な力を加えると、本製品の故障や破損の原因となります。

⚠ 注意

上記の注意に従わず、誤った使い方をした場合に発生した故障につきましては、製品保証の対象外とさせていただきます。

本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分(水道の蛇口、ドアノブ等) に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する 危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。 本製品の内部には、最新のに類が使用されています。ご使用中の静電気に よる故障対策はされていますが、他の機器との接続時などには、特に注意 してください。お客様の不注意により生じた静電気等による故障等につき ましては、保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。

2 Windows 98/Me

次の手順で本製品を使用してください。



2.1 **インストール**

本製品をシステムにインストールする手順について説明します。インストールは、次の 2 段階の手順で実行してください。

手順1 本製品をコンピュータに取り付け、ドライバーをインストールする(本章)

手順2 ユーティリティープログラムをインストールする(5章に記載)

stop お願い

本製品の使用中は、サスペンドレジューム機能は使用しないでください。 本製品を使用中にコンピュータがサスペンド状態になった場合には、通信 の切断やその他、予期しないエラーが発生することがあります。 2

5709 お願い

以下にあげる手順は一例です。お客様の環境によっては、手順などが若干 異なることがあります。また、ここではWindows 98 Second Edition での手順 を例にしています。Windows Me をご使用の場合は、「98」を「Me」に読み 替えてください。Windows 98 と Windows Me で手順が異なる場合には、そ れぞれに分けて記述します。

2.1.1 インストールを始める前に

用意するもの

- ・ FT6000MS-STC カード本体
- ・コンピュータ(Windows 98/Meインストール済み)
- ・本製品付属の「セットアップユーティリティーディスク」
 (3.5 インチフロッピーディスク2枚)
- ・ Windows 98/Meの CD-ROM (下記の注意事項は、必ずご確認ください)



Windows 98/Meが、コンピュータ購入時にあらかじめインストールされた形 態で提供されたもの、すなわちプリインストール版である場合は、Windows 98/MeのパックアップCD-ROMが付属しているかどうかをご確認ください。 パックアップ CD-ROM が付属していない場合は、安全のため必ずフロッ ピーディスク等に Windows 98/Me のパックアップを取った後でドライバー のインストールを開始してください。パックアップの手順については、ご 使用のコンピュータのマニュアルをご覧になるか、コンピュータメーカー にご確認ください。

お願い

本製品の取り付けおよびドライバーのインストールの際には、ハードディ スク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にパックアップをとった後 で、ドライバーのインストールを開始してください。特に重要なデータに ついては、必ずパックアップをとられることをお勧めします。 また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害に ついては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承く ださい。

2.1.2 コンピュータへの取り付け

警告

本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分(水道の蛇口、ドアノブ等) に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する 危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

- 2.1.3 Windows 98 をご使用の場合
- (1) コンピュータの電源をオンにし、Windows 98 を起動してください。
- (2) コンピュータの PC カードスロットに本製品を挿入してください。
- (3) Windows 98 は本製品がPCカードスロットに挿入されたことを自動的に検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」を起動します。「次へ」ボタンをクリックします。



(4)「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」ボタン をクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィ	ula de la companya d
	検索方法を選択して/***/、
	で 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)
	特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライノ・2歳択する
🌯 🍙	
\$	
	〈 戻る(母) (次へ 〉 キャンセル

(5) フロッピーディスクドライブに「セットアップユーティリティーディスク(1 of 2)」 を挿入し、次のダイアログで「検索場所の指定」をチェックしてから「A:」と入力し、 「次へ」ボタンをクリックします(ここではフロッピーディスクドライブを「A:」と 仮定します)。

新しいハードウェアの追加ウィ	ザード
	NL/NF3/U2 ハードトライのドライナラークペースと 次の選択 していたい。使者では多い 使者で開始する(スピンドス) をかうひ で 2017-7-7-73 (クトライブの) 「 CO-PON ドライブの) 「 CO-PON ドライブの) 「 Mongent Weidown U Johns (10) 「 検索場所の指定(2) 」
	参照(13)
	〈戻る(8) 次へ〉 ト キャンセル

(6)「ドライバのある場所」に、「A:¥NETCW10.INF」と表示されているのを確認し、「次 へ」ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィザード		
	次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。:	
	Web Caster FT6000MS-STC LAN Card	
	このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別 のドライノを確訳するには、戻る」をグリックしてください。「たへ」をクリ ックすると読行します。	
🛛 🗞 🌧 🗌	ドライバのある場所:	
	A¥NETCWI0.INF	
~		
	〈戻い也〉 (法へ) キャンセル	

次の画面が出る場合は、Windows 98 の CD-ROM が CD-ROM ドライブに挿入され ていることを確認し、「ディスクの挿入」ダイアログで「OK」ボタンをクリックし てください。



また、次のダイアログが表示される場合は、「ファイルのコピー元」に 「D:¥WIN98」と入力してください。





お知らせ

ご使用のコンピュータがプリインストール版である場合、「ファイルのコ ピー元」として「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」を入力してください(こ こではハードディスクドライブを「C:」と仮定します)。 (7)「完了」ボタンをクリックしてください。



(8) <u>フロッピーディスクドライブからディスクを抜き、</u>「はい」ボタンをクリックし、コンピュータを再起動します。



2.1.4 Windows Me をご使用の場合

- (1) コンピュータの電源をオンにし、Windows Me を起動してください。
- (2) コンピュータの PC カードスロットに本製品を挿入してください。
- (3) Windows Meは本製品がPCカードスロットに挿入されたことを自動的に検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」を起動します。「ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィ	ザード
	次の新しいハードウェアが見つかりました:
	NTT-Web Caster FT6000MS-STC
	ハードウェアをサポートしているソフトウェアを自動的に検索して、インス トールできます。ハードウェアに付属のインストール、ダディアがある場合 は、そのメディアを挿入して、じたへ】をクリックしてください。
🔹 😞	オブションを選択してください。
	 適切なドライバを自動的に検索する(推奨)(A)
	ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向(ナ)(S)>

(4)「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」の「検索場所の指定」のみ をチェックし、バスとして「A:」を入力します。「リムーバブルメディア(フロッピー、 CD-ROM など)のチェックは外しておきます。フロッピーディスクドライブに「セッ トアップユーティリティーディスク(1 of 2)」を挿入し、「次へ」ボタンをクリック します(ここではフロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します)

ドレストラインス レード・ドラインのトライバ デージャーンス・メンジンス しつびまれ しんり とうしん しんしょう しんしょ しんしょ

(5)「ドライバのある場所」に、「A:¥NETCW10.INF」と表示されているのを確認し、「次 へ」ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィザード		
	デバイス用のドライバ ファイルの検索:	
	Web Caster F FOULUMS-STC LAN Card	
	のドライバを選択するには、「異る」をクリックしてください。続けるには、「 次へ」をクリックしてください。 ドライバのある場所:	
	A¥NETCWI0.INF	
<u> </u>		
〈戻」也 (二次八) キャンセル		

(6) 「完了」ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの追加ウィザード		
	Web Caster FT6000MS-STC LAN Card	
	新しいハードウェアのインストールが完了しました。	
8.3		
	< 戻る(E) キャンセル	

(7) <u>フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを抜き、</u>「はい」ボタンをクリックし、コンピュータを再起動します。





ご使用 PC 環境によっては、「はい」を選択するとコンピュータがフリーズ する場合があります。この場合は、「いいえ」を選択し、「スタート」メ ニューから「Windows の終了」を選択して、コンピュータを再起動してく ださい。

2.1.5 インストールの確認

正しくドライバーのインストールが終了していることを確認してから、「5.2.1 基本設定」 (75ページ)に進み、無線 LAN に必要な設定を行います。



ここでは Windows 98 Second Edition での手順を例にしています。

デバイスマネージャによるインストールの確認

(1) 「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックします。



(2)「デバイスマネージャ」タブをクリックします。インストールが正常に行われていれば、「ネットワークアダプタ」の下に「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」が表示されます。



本製品のアイコンに「×」「?」「!」などのマークが付いていたり、あるいはアイコ ンが「ネットワークアダブタ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバ イス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「6 トラブル シューティング」(91 ページ)をご覧ください。

(3)「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」を選択(反転表示)し、「プロパティ」 ボタンをクリックします。「全般」タブで「デバイスの状態」欄に「このデバイスは 正常に動作しています。」と表示されていることをご確認ください。

Web Caster FT6000MS-STC LAN Cardのプロパティ 🛛 🛛 🛛
全般 ドライバ [リソース]
Web Caster FT6000MS-STC LAN Card
デバイスの種類: ネッドワーク アダブタ 製造元: NTT EAST-NTT WEST ハードウェアのパージョン: 体験的なし
デバイスの状態
このデバイスは正常に動作しています。
デバイスの使用
□ このハードウェア ブロファイルで使用イ 可にする(D)
▶ すべてのハートウエア フロファイルで12円する(E)
OK ++>セル

(4) 本製品が使用する I/O の範囲(I/Oアドレス)割り込み要求(IRQ)などは、Windows 98 によって自動的に設定されます。「リソース」タブを選択すると、これらを確認す ることができます。 この画面は、リソースの「I/O の範囲」が「2000 - 203F」、「割り込み要求」が「10」 に自動設定されている例です。

Web Caster FT6000MS-STC LAN Cardのプロパティ	? ×
全般 ドライバ リソース	
Web Caster FT6000MS-STC LAN Card	
☑ 自動設定を使う(U)	
祭((する設定(0)) 基本設定 0000	V
リソースの種類 設定 100 の範囲 2000 - 203F 計込み要求 10	
時定の英更(<u>c</u>).	
競合するデバイス:	
験合はありません。	<u>^</u>
	Y
OK 1 ++	シセル

PC カード (PCMCIA) による確認

「コントロールパネル」の「PC カード(PCMCIA)」アイコンをダブルクリックします。「ソ ケットの状態」タブを選択し、該当するソケットに「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」が表示されていることを確認します。

PC カード (PCMCIA)のプロパティ ? ×
ソケットの状態 設定
PC カードを取りはずすには、一覧から選択して [停止] をクリックして(ださい(T)
(電気Web Caster FT6000MS-STC LAN Card - ソケット1
(FL(E)
▼ タスク バー上にコントロールを表示する(H)
↓ 「停止前にカードが取りはすされたら、警告を表示する(D)
<u>OK</u> <u>キャンセル</u> 道用(<u>A</u>)

次に「5 ユーティリティープログラム」(69 ページ)に進み、無線 LANに必要な設定を行 います。

2.2 ネットワークの接続

ネットワークを接続するには、次の3段階の手順を実行します。

- 手順1 コンピュータの「ネットワーク」の設定
- 手順 2 本製品の設定
- 手順3 ネットワーク接続の確認

stop お願い

アクセスポイントを使用してネットワーク接続を行う場合には、アクセス ポイント付属の取扱説明書をご覧ください。

で お願い

「CATV/ADSL モデムと接続してインターネットに接続する」場合や、「TA/ モデムとダイヤルアップ接続する」場合には、接続先プロバイダーやCATV/ ADSL局から配布される接続手順マニュアルを参照して、TCP/IP などのネッ トワーク設定を行ってください。

2.2.1 コンピュータの「ネットワーク」設定

「NetBEUI」を使用して、ファイルなどを共有する

コンピュータについて以下の設定が必要になります。

「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーククライアント」の確認、「Microsoft ネットワー ク共有サービス」の追加

ユーザー情報、または識別情報(コンピュータ名、ワークグループ)の確認

コンピュータの共有設定(ハードディスク・プリンター等の共有)

ここでは、ハードディスクの共有を説明しています。プリンターを共有する場合は、プリ ンターメーカによって操作が異なりますので、プリンターメーカーにご相談ください。 「NetBEUI」「Microsoft ネットワーククライアント」の確認

- (1) 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」を選択します。
- (2) 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。
- (3)「ネットワーク設定」タブの「現在のネットワークコンポーネント」に、「NetBEUI」 と「Microsoft ネットワーククライアント」が表示されていることを確認します。

ネットワーク 🛛 🗙	
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットワーク コンボーネント(い):	
 Microsoft タットワークライアント Microsoft ファジリ ログオン Web Caster F10000H-STOT LAN Card オイヤルアップ アダブカ Web Caster F70000H-STOT LAN Card TOP/PA - ダイヤルアップ アダブタ 	次の3種類が必ず構成に入っていること を確認してください Microsoft ネットワーククライアント 無線LAN カード NetBEUI プロトコル
追加(⊉) 用時(E) ブロバティ(B)	
優先的にログオンするネットワーク(L): Microsoft ネットワーク クライアント	「優先的にログオンする」リストボックス の「 」ボタンをクリックし、「Microsoft
ファイルとプリンタの共有(E)	ネットワーククライアント」を選択して ください
OK +++>tell	

「NetBEUI」と「Microsoftネットワーククライアント」が「現在のネットワークコンポー ネント」に無い場合は、「B.1「クライアント」および「プロトコル」の追加方法」(104 ページ)を参考に各サービスやプロトコルを追加してください。

「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加

以下の手順に従い、「Microsoft ネットワーク共有サービス」を追加します。

(1) 「ファイルとプリンタの共有」ボタンをクリックします。

(2)「ファイルを共有できるようにする」および「ブリンタを共有できるようにする」を チェックし「OK」ボタンをクリックします。画面が戻り「Microsoft ネットワーク共 有サービス」が追加されます。



識別情報の確認

以下の手順に従い、「識別情報」を確認します。

(1) 「識別情報」タブをクリックします。



(2)「コンピュータ名」、「ワークグループ名」、「コンピュータの説明」を設定します。詳細説明については、「B.4 識別情報画面」(109ページ)を参照してください。設定が終わったら、「OK」ボタンをクリックしてください。



重要:ワークグループ名は、ピアツーピア接続する全てのコンピュータに 同じ名前を設定してください。WindowsのOS 自体が、コンピュータ名・ ワークグループ名の漢字(日本語・カナ)に対応していません。必ず半角英 数をご使用ください。

(3) Windowsの再起動が要求されたら、「OK」ボタンを押して、再起動します。

お知らせ

要求されない場合でも、手動で再起動し、設定を有効にしてください。

(4) Windows が再起動され「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されます。詳 細説明は、「B.3 ユーザー名とパスワード」(108 ページ)を参照してください。

ネットワーク パスワ	フードの入力	? ×
	Microsoft ネットワーク へのネットワーク パスワードを 入力してください。	ОК
I.		キャンセル
ユーザー名(<u>U</u>):	user	
バスワード(P):	****	



「ユーザー名」と「パスワード」は毎回必ず入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。入力しない場合は、ネットワークでの通信ができなくなることがあります。

コンピュータのディスク共有設定

コンピュータのドライブやフォルダの共有を設定します。ここでは、「マイコンピュータ」 の中の「Cドライブ」を共有するときの手順を例に説明します。

(1) デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。

(2)「マイコンピュータ」ダイアログの「(C:)」ドライブアイコン上で右ボタンをクリックし、メニューを表示して「共有」を選択します。



- (3) 「共有」タブをクリックし、「共有する」ラジオボタンをチェックします。
- (4)「共有名」、「アクセス権の種類」、「パスワード」などの項目を運用方法に合わせて設定します。設定方法についての詳細説明は、「B.2 共有設定画面」(107 ページ)を参照してください。

(C:)のプロパティ	? ×
全般(ツール 共有)	
C ######WO	
 共有する(S) 	
共有1400): C	
O)+ريد	
アクセスの種類:	
○ 読み取り専用(B)	
○ フルアクセス(E)	
 パスワードで区別(D) 	
パスワード:	
読み取り専用アクセス用(E): ****	
フルアクセス用(1): ****	
OK キャンセル 適用(4	\sim

(5) C ドライブのアイコンが次のようになります。



「TCP/IP」プロトコルを使用する

- (1) 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」を選択します。
- (2) 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。
- (3)「ネットワーク設定」タブの「現在のネットワークコンポーネント」に、「TCP/IP」と「Microsoftネットワーククライアント」が表示されていることを確認します。

ネットワーク 😰 🗙	
ネットワークの設定 遊別情報 アクセスの制御 現在のさットワーク マンボーネント(0)	
	次の3種類が必ず構成に入っていること を確認してください Microsoftネットワーククライアント 無線LANカード TCP/IPプロトコル
追加(A) 前(法(F) ブロパティ(R)	
	「優先的にログオンする」リストボックス の「」ボタンをクリックし、「Microsoft ネットワーククライアント」を選択して ください
OK ##7211	

「TCP/IP」が「現在のネットワークコンポーネント」に無い場合は、「B.1 「クライ アント」および「プロトコル」の追加方法」(104 ページ)を参考に各サービスやプ ロトコルを追加してください。

(4) 「TCP/IP」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。

ネットワーク 😰
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御
現在のネットワーク コンボーネント(10):
 Microsoft ネットワーク クライアント Microsoft ファミリ ログオン Web Caster FTE0000KS-STC LAN Card ウイムロット・アモラム
TCP/IP -> Web Caster FT6000MS-STC LAN Card
道加(A) Makes プロパティ(R)
優先台()にログオンするネットワーク(L): Microsoft ネットワーク クライアント
ファイルとプリンタの共有(生)
説明 TCP/IP は、インターネットや WAN への接続に使用するプロトコルです。
OK キャンセル

(5) 「IP アドレス」タブで、「IP アドレスを自動的に取得」をチェックします。

TCP/IPのプロパティ					? ×
バインド 詳細設定 NetBIOS	5 DNS 該	定 / ゲー	-トウェイ WINS	設定 IP	Pドレス
IP アドレスは DHCP サーバー れます。ネットワークが自動的 ーク管理者がアドレスを割り当 い。	によって自動 IC IP アドル Iてます。こ	加りにこ 八な割り 加場合じ	カコンピュータは し当てない場合は ドアドレスを入力	割当てら に ネットワ してくだき	
○ IP アドレスを自動的に	取得(0)				
○ IP アドレスを指定(S)					
IP アドレスΦ:					
サブネット マスク(山):					
			ОК	R -	キャンセル

「IP アドレスを自動的に取得」

DHCPサーバがネットワーク上に存在する場合は、「IPアドレスを自動的に取得」を 選択することができます。DHCPサーバには、IPアドレスを自動的に割り当て、管理 する機能があります。コンビュータが所属するネットワーク上に、Windows NTサー バやダイアルアップルータなどのDHCPサーバ機能をもった機器がない場合には、IP アドレスは手動で設定しなければなりません。ルータ機能を搭載した無線 LAN アク セスポイントがネットワークに接続されていれば、その「DHCPサーバ機能」を使用 して、IPアドレスを自動的に取得することが可能です。ネットワーク上に、Windows 98 コンビュータしかない場合は、DHCPサーバは存在しません。

「IP アドレスを指定」

DHCP サーバがネットワーク上に存在しない場合は、お客様の環境にあった IP アドレスを固定的に設定してください。

2.2.2 ネットワーク接続の確認

無線 LAN カードの接続情報の確認

アクセスポイントを経由して無線LAN 通信を行っている場合には、無線LANカード側から、アクセスポイントとの接続状況を確認することができます。無線LANカードを取り付けたコンピュータで、「Configuration Utility」を起動し、「接続情報」タブで確認します。

(1) タスクパーに表示されている無線アイコンをクリックします。タスクパーに表示される無線アイコンは、通信モードの設定などにより異なります。

タスクバーに無線アイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニューから「プログラム」 「Web Caster FT6000MS-STC」 「Configuration Utility」を選択すると、アイコンが表示されます。

(2)「接続情報」タブをクリックすると、アクセスポイントとの接続状態を確認できます。

Wireless LAN Configuration Utility	×
接続情報 設定 暗号化 バージョン情報	
BSS ID ステータス Associated - BSS ID = 00:90:99:1E:CC:C2	
チャンネル 10	
送信速度 11 Mbits/s	
in the second	
伝送速度(Bytes/sec)	
Tx 0 Rx 717	
通信状態: Excellent (100%)	
電波状態: Good (80%)	
OK キャンセル Heb	

- 「BSS ID ステータス」
 アクセスポイントを使用して、ネットワークが接続できていれば、接続されているアクセスポイントの MAC アドレスが表示されます。
- ・「チャンネル」

現在使用しているチャンネルが表示されます。

「送信速度」

無線LANを構成する機器が対応している送信速度(単位は、Mbps)が表示されます。 送信速度は、「1、2、5.5、11」のうちのいずれかが表示されます。

・「伝送速度」

現在の送信速度(「Tx」)と受信速度(「Rx」)が表示されます。

「通信状態」

現在の通信状態を、「Excellent、Good、Fair、Poor、Not Connected、Not Applicable」 の6 段階と、「%」で表示します。また、通信状態の変化をステレオのレベルメータ のように表示します。

「電波状態」

現在の電波の状態を、「Excellent、Good、Fair、Poor、Not Connected、Not Applicable」 の6 段階と、「%」で表示します。また、電波状態の変化をステレオのレベルメータ のように表示します。

「再検索」ボタン
 このボタンをクリックすると、無線LAN 上のアクセスポイントを検索します。


「再検索」ボタンをクリックした後しばらくしても反応がない場合は、検索 に失敗しています。アクセスポイントに接続するための設定項目を、再度 確認してください。

stop お願い

同じフロアに複数のアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用し ていると、アクセスポイントを正しく検索することができません。複数の アクセスポイントを使用する場合には、それぞれのアクセスポイントに異 なるチャンネルを設定してください。また、電波の干渉を防ぐために、チャ ンネル番号は間隔をあけて設定してください。アクセスポイントの設定に ついては、ご使用のアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

ローミング機能

本製品は、ローミング機能(複数のアクセスポイントがある場合、電波状態により、接続 するアクセスポイントを自動的に切り替える機能)に対応していますので、複数のアクセ スポイント間を移動しても、再接続などの必要はありません。

ただし、アクセスポイントのセキュリティ設定(SSIDや暗号、MACアドレスフィルタリング機能の設定)がアクセスポイント同士で異なる場合には、ローミング機能は正しく動作しません。



ローミング中は、ネットワーク接続が切断されたり、データ転送の遅延が 発生することがあります。データの送受信中(ファイルの転送中など)に は、アクセスポイント間を移動しないようにしてください。 「ネットワークコンピュータ」から確認する

- (1) 「ネットワークコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。
- (2)「ネットワークコンピュータ」に、無線 LANで接続されているコンピュータが表示されます。



 (3) 接続先のコンピュータのアイコンをダブルクリックすると、共有しているファイルを 参照することができます。



「Ping」で接続を確認



「Ping」コマンドを実行するには、TCP/IP プロトコルがインストールされて いなければなりません。

- コンピュータのネットワーク設定で、「TCP/IP」プロトコルの IP アドレスなどが正 しく設定されていることを確認します。
- (2) 「スタート」メニューから、「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」を選択します。
- (3)「Ping」コマンドで、接続先のコンピュータの IP アドレスを指定し、通信できること を確認します。

コマンド入力例:

C:\WINDOWS>ping xxx. xxx. xxx. xxx

「xxx. xxx. xxx. xxx」の部分には、接続先のコンピュータのIP アドレスを入力します。

(4) 正常に通信ができている場合には、次のように表示されます。ここでは、接続先のコンピュータのアドレスを、「192.168.0.101」としています。
 (この画面は、Windows 98 の場合を例として使用しています))

器MS-DOS プロンプト	_ 🗆 ×
em 🖬 🗇 📾 🗗 🗛	
Microsoft(R) Windows 98 (C)Copyright Microsoft Conp 1981-1999.	
C:¥WINDOWS>ping 192.168.0.101	
Pinging 192.168.0.101 with 32 bytes of data:	
Reply from 182.168.0.101: bytes=32 time=8ms TTL=128 Reply from 192.168.0.101: bytes=32 time=4ms TTL=128 Reply from 182.168.0.101: bytes=32 time=4ms TTL=128 Reply from 182.168.0.101: bytes=32 time=4ms TTL=128	
Ping statistics for 192,168.0.101: Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss), Approximate round trio times in milli-seconds: Minimum = 4ms, Maximum = 8ms, Average = 5ms	
C: ¥WINDOHS>	

2.3 ホットスワップ(活線挿抜)に関するご注意

注意

本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分(水道の蛇口、ドアノブ等) に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する 危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。 本製品の内部には、最新のに類が使用されています。ご使用中の静電気に よる故障対策はされていますが、他の機器との接続時などには、特に注意 して下さい。お客様の不注意により生じた静電気等による故障等につきま しては、保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。

2.3.1 本製品の取り付け

Windows 98/Meはホットスワップ(活線挿抜)をサポートしているので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットに挿入することができます。

(1)「Web Caster FT6000MS-STC」の文字が印刷された面を上にして、本製品をコン ビュータの PC カードスロットに挿入し、カチッと手応えがあるまで押し込んでく ださい。

注意

コンピュータ機種によっては、下に向けて装着するものもあります。間違っ て装着した場合、本製品やご使用のコンピュータの故障の原因となります。 PCカード装着に関しては、必ずご使用のコンピュータのマニュアル等をご 覧ください。

 (2) 本製品を PC カードスロットに挿入すると、Windows 98/Me は Plug & Play機能に より本製品を検出します。

2.3.2 本製品の取り外し

Windows 98/Meはホットスワップ(活線挿抜)をサポートしているので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットから取り外すことができます。ただし、コンピュータの電源がオンの状態で本製品を取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。

▲ 注意

以下の手順を守らなかった場合、コンピュータがハングアップしたり、ファ イルの破壊を招く恐れがあります。また、以下の手順をお守りいただかな いで起こった障害に関しては、保証期間中であっても保証の対象外とさせ ていただきます。

- (1) ネットワークと通信を行っているアプリケーション(Internet Explorer、Netscape Navigator、Telnet やデータペースアプリケーションなど)をすべて終了してください。「ネットワークドライブの割り当て」を行っている場合は、すべて切断してください。
- (2) タスクバーの無線アイコン(通常デスクトップ右下)を右クリックします。



- (3)「Config ユーティリティを終了させますか?」と聞かれますので、「はい」ボタンを クリックし、ユーティリティープログラムを終了します。
- (4) タスクバーのPC カードアイコン(通常デスクトップ右下)をダブルクリックします。



(5) 取り外すデバイスを選択し、「停止」ボタンをクリックします。

PC カード (PCMCIA)のプロパティ ? ×
ソケットの状態 設定
PC カードを取りはずすには、一覧から選択して【停止】をクリッ りしてください(T)
ewWeb Caster FT6000MS-STC LAN Card - ソケット1
停止⑤
▶ タスク バー上にコントロールを表示する(出)
▶ 停止前にカードが取りはずされたら、警告を表示する(0)
OK キャンセル (酒用(<u>6</u>)

(6) 「OK」ボタンをクリックします。



(7)「空」と表示されたことを確認し、「OK」ボタンをクリックします。

PC カード (PCMCIA)のプロパティ 🔋 🛛
ソケットの状態 設定
PC カードを取りはずすには、一覧から選択して [停止] をクリッ りして(ださい[]
<u>مورد میراد می</u>
(@ib(@)
▼ タスク バー上にコントロールを表示する(出)
↓ 停止前にカードが取りはずされたら、警告を表示する(D)
OK ト 道用(6)

(8) コンピュータの PC カード取り外しボタンを押してください。本製品は、PC カード スロットから外れ、手で取り出せる状態になります。

3 Windows 2000

次の手順で本製品を使用してください。



3.1 **インストール**

本製品をWindows 2000 に新規インストールする手順を説明します(ここでは、今までに ネットワークアダプター用ドライバーをインストールしたことがなく、今回初めて本製品 のドライバーをインストールする場合の手順について説明します)。インストールは、次の 2 段階の手順を実行してください。

手順1 本製品をコンピュータに取り付け、ドライバーをインストールする(本章)

手順2 ユーティリティープログラムをインストールする(5章に記載)



本製品の使用中は、サスペンドレジューム機能は使用しないでください。 本製品を使用中にコンピュータがサスペンド状態になった場合には、通信 の切断やその他、予期しないエラーが発生することがあります。

アップデートインストールについて

すでに、Windows 98 で本製品を使用している状態から、Windows 2000 にアップデート する場合は、「5.3 アンインストール」(87 ページ)の手順に従い、ユーティリティープロ グラムとドライバーを削除し、本製品を本体から取り外した状態で、Windows 2000への アップデートを実行します。アップデート終了後、本製品を再インストールしてください。

3.1.1 インストールを始める前に

- ・ FT6000MS-STC カード本体
- ・コンピュータ (Windows 2000 インストール済み)
- ・「セットアップユーティリティーディスク」(3.5 インチフロッピーディスク2枚)

ゅ お願い

本製品の取り付けおよびドライバーのインストールの際には、ハードディ スク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップをとった後 で、ドライバーのインストールを開始してください。特に重要なデータに ついては、必ずバックアップをとられることをお勧めします。 また、いかなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害に ついては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承く ださい。

3.1.2 コンピュータへの取り付け



本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分(水道の蛇口、ドアノブ等) に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する 危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

- (1) 本製品をコンピュータのPCカードスロットに取り付けていない状態で、コンピュー タの電源をオンにし、Windows 2000を起動します。
- (2) 「Administrator」またはAdministrators グループのユーザー名でログオンします。
- (3) コンピュータのPC カードスロットに本製品を挿入してください。
- (4) Windows 2000 は Plug&Play 機能により本製品がPC カードスロットに挿入された ことを自動的に検出し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」を起動します。「次 へ」ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
	新しいハードウェアの検索ウィザードの開始
	このウィザードでは、ハードウェア デバイス用のデバイス ドライバのイン ストールを行います。
	続行するには、D欠へ] をクリックしてください。
	〈 戻る(図) () 次人(図)) キャンセル

(5) 検索方法の「デバイスに最適なドライバを検索する」をクリックし、「次へ」ボタン をクリックします。



(6) 検索場所のオプションの「場所を指定」のみをチェックして、「次へ」ボタンをクリックします。



(7) フロッピーディスクドライブに、「セットアップユーティリティーディスク(1 of 2)」 を挿入します。「製造元のファイルのコピー元」に「A:¥W2K」と入力し、「OK」ボ タンをクリックします(ここではフロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します)。



(8)「このデバイスのドライバ」が「A:¥W2K¥netcw2k.inf」と表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。
次のデバイスのドライバが検索されました。
WTT Web_Caster_FT6000MS-STC
このデバイスのドライバが見つかりました。このドライバをインストールするには、じ太へ」をクリックしてくださ
S#v2k¥netcw2k inf

(9) 次のようなダイアログが表示されることがありますが、その場合は、「はい」をクリックしてインストールを続行します(Microsoftデジタル署名はありませんが、正常に動作することを確認済みです)。

デジタル署名が見つかりま	せんでした 🔀
•	Microsoft デジタル署名によって、ソフトウェアが Windows 上でテスト され、その後変更されていないことが保証されます。
	インストールしようとしているソフトウェアには Microsoft デジタル署名 がありません。そのために、このソフトウェアが Windows で正しく動作 することは保証されません。
	Web Caster FT6000MS-STC LAN Card
	Microsoft デジタル署名されたソフトウェアを検索する場合は、 Windows Update Web サイト http://windowsupdate.microsoft.com を参照し、利用できるソフト ウェアであるかどうかを確認してください。
	インストールを続行しますか?
	「「はいない」」にいえい」「詳細情報の」

(10)「完了」ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
*	しいハードウェアの検索ウィザードの完了
	Web Caster FT6000MS-STC LAN Card
σσ	デバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました。
このウィザー	ドを開じるには「完了」をクリックしてください。
	< 戻る(B) (元丁) キャンセル

3.1.3 インストールの確認とネットワークの設定

本製品のインストールが正常に行われていることを確認し、「5 ユーティリティプログラム」に進み、無線 LAN に必要な設定を行います。

デバイスマネージャによるインストールの確認

- (1) タスクパーの「スタート」ボタンをクリックし、メニューから、「設定」 「コント ロールパネル」を選択します。「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダ ブルクリックします。
- (2) 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

(3)「ネットワークアダプタ」の下に「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」が表示 されていることを確認します。



本製品のアイコンに「?」「!」などのマークが付いていたり、あるいはアイコンが 「ネットワークアダプタ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデパイス」 の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「6 トラブルシュー ティング」(91ページ)を参照してください。

(4) 「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」をダブルクリックします。



(5)「全般」タブで、「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているのを確認します。次に「5 ユーティリティープログラム」(69 ページ)に進み、無線 LAN に必要な設定を行います。

Web Caste	r FT6000MS-STC	LAN Cardのプロパティ	? ×	
全般 詳細設定 ドライバ リソース				
H	Web Caster FT600	IOMS-STC LAN Card		
	デバイスの種類	ネットワーク アダプタ		
	製造元	NTT EAST- NTT WEST		
	塌所:	CardBus スロット 0		
-รีกังใ	Rの状態	7044		
0.00	このテノイスは正常に動作しています。			
シュー	このテバイスに問題がある場合は、「トラフルシューティンク」をクリックしてトラフルシューティングを開始してください。			
			<u> </u>	
		トラブルシューティング①		
デバイスの	D使用状況(<u>D</u>):			
このデバ	イスを使う(有効)		•	
		OK 44	ッシセル	

(6) 本製品が使用する I/O 範囲(I/O ペースアドレス)、IRQ(インタラプト)などは、 Windows 2000によって自動的に設定されます。「リソース」タブを表示すると、これらを確認することができます。

Web Caster FT6000MS-STC LAN Ca	rdのプロパティ ? ×
全般 詳細設定 ドライバ リソース	
Web Caster FT6000MS-STC	LAN Card
リソースの設定(B):	
リソースの種類 設定	
IRQ 11	
DF40 - DF7F	
10年の室跡名(日) 現在の構成	<u>*</u>
▶ 自動設定(1)	設定の変更(Q)
競合するデバイス:	
競合なし	<u>_</u>
	<u>_</u>
	UN 1 #10/201

ネットワークの設定

本製品のインストールが完了したら、本製品を取り付けたコンピュータのネットワーク環 境の設定を行います。ここでは、インターネットの参照に必要となる TCP/IP の設定につ いて説明します。

(1) タスクパーの「スタート」ボタンをクリックし、メニューから、「設定」 「ネット ワークとダイヤルアップ接続」を選択します。「ローカルエリア接続」を右クリック し、「プロパティ」を選択します。

📴 ネットワークとダイヤルアップ接続		
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(点) ツール(①) 詳細設定(1) ヘルブ	H) 👔
←戻る → → ・ 国 ②検索	13.7#ルダ ③履歴 階 階 × の 囲	
」アドレス(型) 🚵 ネットワークとダイヤル	アップ接続	▼ @移動
ネットワークとダイヤルア ップ接続		n) 42(B)
ローカル エリア接続 2	ショート 育切除の	カットの作成(S)
種類 LAN 接続	名前の	志重(M)
状態 有効	70/5	-r®
Web Caster FT6000MS-STC LAN Card		
🧾 指定された接続のプロパティを表示し	します。	11.

(2) 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

web c	aster FT6000M	S-STC LAN C	ard	
			[構成(⊆)
チェック マークカ	はンしなっている:	コンポーネントが	この接続で使用	見されています(⊆
🗹 🍞 NWLir	k NetBIOS			2
S Mild in	L IDV/CDV/ML4	四の5 友換トラ	シスポート ブロー	אבי
1 8 1.78	ーネット プロトコル	(TCP/IP)	>	
4				
107k-	0.0	N(Re(1))		1012= (0)
TZAP .	<i>ν</i> Ψ		linner	.u/32.4392N
1XPA	entau (A) h	A.1. 301.00	***	a and and and an
	/Uトコル/1ノダー 四小語/9支部/#	する、既定のつ	/o 相互情にC/ イド エリア ネット	ワーク プロトコ
ネットワーク	[B](22209] 吉 (CSB) (合)			
ネットワーク ルです。	目のの通信で加加			

(3) パラメータを設定します。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプ	1/7-r ? ×
全般	
ネットワークでこの様能がサポートされてい きます。サポートされていない場合は、ネ てください。	る場合は、IP 設定を自動的に取得することがで ットワーク管理者に運切な IP 設定を問い合わせ
● 护 アドレスを自動的に取得する()	18
一〇 次の IP アドレスを使う(S):	
サブネット マスク(型):	
デフォルト ケートウェイ(①)	
○ DNS サーバーのアドレスを自動的 ○ 次の DNS サーバーのアドレスを自動的	に取得する(<u>D</u>) (5)(<u>D</u>):
優先 DNS サーバー (P)	
代替 DNS サーバー(A):	
	詳細設定(公
	OK ++>ZUL

コンピュータのネットワーク設定については、「2.2.1 コンピュータの「ネットワーク」設定」(28ページ)を参照してください。

3.1.4 本製品を一時的に使用しないとき

本製品を PC カードスロットに付けたまま、一時的に使用を中止するときには、デバイス を無効に設定します。使用を再開したい場合には、有効に設定します。



次の手順を実行するには、「Administrator」または Administrators グループの ユーザー名でログオンをする必要があります。

(1) タスクバーの「スタート」ボタンをクリックし、メニューから、「設定」 「ネット ワークとダイヤルアップ接続」を選択します。 (2) 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「無効にする」を選択します。



(3) 「ローカルエリア接続」がグレーで表示され、無効であることを示します。



(4) 再度有効にするには、「ローカルエリア接続」を右クリックし、「有効にする」を選択します。

3.2 本製品の取り外しの注意

Windows 2000 はホットスワップ(活線挿抜)をサポートしていますので、コンピュータ の電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットに挿入したり、取り外したりする ことができます。

コンピュータの電源がオンの状態で本製品を取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってく ださい。



以下の手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップや Windows 2000 ファイルの破壊を招く恐れがあります。また、以下の手順をお守りい ただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせて いただきます。

- ネットワークと通信を行っているアプリケーション(Internet Explorer、Netscape Navigator、Telnet やデータペースアプリケーションなど)をすべて終了してください。「ネットワークドライブの割り当て」を行っている場合は、すべて切断してください。
- (2) タスクバーの無線アイコン(通常デスクトップ右下)を右クリックします。
- (3)「Config ユーティリティを終了させますか?」と聞かれますので、「はい」ボタンをクリックし、ユーティリティープログラムを終了します。



(4) タスクバーの取り外しアイコン(通常デスクトップ右下)をダブルクリックします。



(5)「ハードウェアの取り外し」ダイアログボックスで、取り外すデバイスを選択し、「停止」ボタンをクリックします。

🍜 ハードウェアの 取	の外し		<u>?×</u>
🏷 取り外す 6コンビョ	「デバイスを選択して [「停止] ュータからデバイスを取り外し	・、、 「をクリックしてください。取り外し てください。	の安全が確認された
N-Rth Torrison	T6000MS-STC LAN Car	•	
Web Caster FT60	00MS-STC Line Card - C	CardBus 入口ット 0	
		7 CHAR	(停止©
□ デバイス コンボ	ーネントを表示する(D)		
🔽 ५२.७ ४१-८ 🏿	約外し] アイコンを表示する	sΦ	開じる(Q)

(6) 停止するデバイスを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



(7)「安全に取り外すことができます。」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



(8)「閉じる」ボタンをクリックして、「ハードウェアの取り外し」ダイアログボックスを 閉じます。コンピュータのPCカード取り外しボタンを押し、本製品を取り出します。

🏷 ハードウェアの	取り外し				? ×
532	すデバイスを選択して [ニータからデバイスを取り	専止] をクリック 外してください。	してください。取り外	しの安全が確認	された
ハードウェア デバ・	(,,,(H):				
1					
				停止低)
□ デバイス コンパ	Rーネントを表示する(D)				
🔽 タスク バーに	【取り外し】 アイコンを表示	示する①		(開じる()	≥ ⊾ [)
					100

4 Windows XP

次の手順で本製品を使用してください。



4.1 インストール

本製品をシステムにインストールする手順について説明します。インストールは、次の 2 段階の手順で実行してください。

手順1 本製品をコンピュータに取り付け、ドライバーをインストールする(本章)

手順2 ユーティリティープログラムをインストールする(5章に記載)

TOP お願い

本製品の使用中は、サスペンドレジューム機能は使用しないでください。 本製品を使用中にコンピュータがサスペンド状態になった場合には、通信 の切断やその他、予期しないエラーが発生することがあります。 4



「コンピュータの管理者」であるユーザー名でログオンしてください。 「制限付きアカウント」のユーザー名や「Guest」でログオンした場合、LAN アダプターのインストールや設定を行う権限が与えられません。

アップデートインストールについて

Windows 98/2000/Me で本製品を使用している状態から、Windows XP へのOS をアッ プデートする場合は、「5.3 アンインストール」の手順に従い、ユーティリティープログラ ムとドライバーを削除し、本製品を本体から取り外した状態で、Windows XP へのアッ プデートを実行します。アップデート完了後、本製品を再インストールしてください。

4.1.1 インストールを始める前に

用意するもの

- ・ FT6000MS-STC カード本体
- ・コンピュータ(Windows XPインストール済み)
- ・本製品付属の、「セットアップユーティリティーディスク」
 (3.5 インチフロッピーディスク 2 枚)

っ お願い

本製品の取り付けおよびドライバーのインストールの際にはハードディ スク内のデータは、必ずフロッピーディスク等にバックアップを取ったあ とで、ドライバーのインストールを開始してください。特に重要なデータ については、必ずバックアップを取られることをお勧めします。また、い かなる場合でも、データが消失または破損したことによる損害について は、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

4.1.2 コンピュータへの取り付け



本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分(水道の蛇口、ドアノブ等) に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する 危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

- (1) 本製品をコンピュータのPCカードスロットに取り付けていない状態で、コンピュー タの電源をオンにし、Windows XPを起動します。
- (2) 「コンピュータの管理者」となっているユーザー名でログオンしてください。
- (3) コンピュータの PC カードスロットに本製品を挿入してください。
- (4) 本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動します。 「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)」を選択し、「次へ」をクリッ クしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザ	– F
	新しいハードウェアの検索ウィザードの開始
	このウィザードでは、次のハードウェアに必要なソフトウェアをインストールします: Web Caster FT6000MS-STC LAN Card
	ハードウェアに対面のインストール CD またはフロッピー ディ スクがある場合は、挿入してください。
	インストール方法を選んでください。
	<の1−覧または特定の場所からインストールする (詳細)(5)>
	統行するには、D欠へ]をクリックしてください。

(5) フロッピーディスクドライブに「セットアップユーティリティーディスク(1 of 2)」 を挿入します。「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択してから、「次の場所 を含める」をチェックして、「A:¥W2K」と入力し、「次へ」をクリックしてください (ここではフロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します)

新しいハードウェアの検出ウィザード	
検索とインストールのオブションを選んでください。	9
◆氏の境所で原連のドライブ感情素する◎>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	;
□ <u>10</u> _2/01/02/01/02/00/2002/00/2000 □ <u>10</u> (AW2K 一型 参照®)	
○代素は広いた、インストールするドライバを上使すりの) 一般にたらイバは進化するには、このオブルンを取ります。進化されたドライバは、ハードウェアに最適のもし とは説化させん。	Д

(6) 次のようなメッセージが現れた場合は、「続行」をクリックしてください(弊社にて 動作確認を行っております)。

ハードウェ	アのインストール
1	このハードウェア: Web Caster FT6000MS-STC LAN Card
	を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との 互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していません。 てのテストが重要である理由)
	インストールを装行した場合、システムの動作が指定れれたり、システム が不安定になるなど、重大な優秀を対えたこで事現したるで単体があり ます。今ずペインストールを中断し、Windows ロゴテストに合格したソフ ドクェアがメーキョで酸かどか、ハードウェア ペンダーに確認されることを、 Microsoft はなくお勧めします。
	(旅行©) インストールの停止(S)

(7)「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。「完了」ボタンをク リックしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザー	· F
E(LG)/= F9 17 0 E(B)/3/	F 新しいハードウェアの快楽ウィザードの完了)たのハードウェアのジアウェアのインストールが完了しました Web Coarter FT8000NF6-STG LAN Card
	院了] をジックするとウィザードを開にます。 <

4.1.3 インストールの確認とネットワークの設定

本製品のインストールが正常に行われていることを確認してから、「5 ユーティリティプ ログラム」に進み、さらに無線LANに必要な設定を行います。

デバイスマネージャによるインストールの確認

(1) タスクパーの「スタート」「コントロールパネル」をクリックしてください。 次のように表示される場合は、「クラシック表示に切り替える」をクリックしてくだ さい。



(2) 「システム」をダブルクリックしてください。



- (3)「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてく ださい。
- (4)「ネットワークアダプタ」の下に「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」が表示 されていることを確認します。



本製品のアイコンに「?」「!」などのマークが付いていたり、あるいはアイコンが 「ネットワークアダプタ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」 の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「6 トラブルシュー ティング」を参照してください。

(5) 「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」をダブルクリックします。

(6)「全般」タブで、「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているのを確認します。次に、「5 ユーティリティープログラム」(69 ページ)に進み、無線LANに必要な設定を行います。

Veb Gast	er FT6000MS-S	STG LAN Gardのプロパティ 🔹
全般	料細設定 ドライバ	リソース
H	Web Caster FT60	00MS-STC LAN Card
	デバイスの種類	ネットワーク アダプタ
	制造元	NTT EAST- NTT WEST
	場所:	Ricoh R/RL/RT/RC/5C475(2), R5C520 or Compa
-FIH	2の状態	
1005	バイスは正常に動作し	JT(1873)
205	小祝 職作務	1日は、「トラブルシューティング」をグリックしてトラブル
~1	71776000000	
	N	トラブルシューティング(①
デバイス	の使用状況の	
このデバ	イスを使う (有効)	×

(7) 本製品が使用する I/O の範囲(I/O ペースアドレス) IRQ(インタラプト)などは、 Windows XPによって自動的に設定されます。「リソース」タブを表示すると、これ らを確認することができます。

Web Caster FT6	000MS-STG LAN Cardのプロパティ	28
全般 詳細設定	R54 77-2	
Web C	Saster FT6000MS-STC LAN Card	
リソースの設定(日)	t	_
リソースの種類	設定	
■IFQ ■1/0 の範囲	11 FF40 - FF7F	
設定の登録名但〉	現在の構成	~
	▼自動設定(2).	
競合するデバイス:		
競合なし		
		~
	OK +#>	ยม

ネットワークの設定

本製品のインストールが完了すると、自動的にインターネットプロトコル(TCP/IP)が組 み込まれ、DHCP を使用してIP アドレスを自動的に取得し、DNS サーバーのアドレスを 自動的に取得するように設定されています。

DHCPを使わずに IP アドレスなどを手動で固定的に設定する場合、以下の手順を実行して ください。

- (1) 「スタート」 「コントロールパネル (クラシック表示)」の「ネットワーク接続」ア イコンをダブルクリックしてください。
- (2) 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



(3)「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックして、「プロパティ」をクリック してください。



(4) TCP/IPのパラメータの設定を行います。「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォ ルトゲートウェイ」「優先 DNS サーバー」「代替 DNS サーバー」のIP アドレスを 入 力し、「OK」をクリックしてください。 次の図のIP アドレスは説明のための例です。実際の IP アドレスは、お客様の環境に 合った値を入力してください。

ンターネット プロトコル(TCP/IP)のプロ	パティ				2
全般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場 きます。サポートされていない場合は、ネットワ てください。	合は、アー	読定を に通り	動的版印	に取得す 設定を開	ることがで れい合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(0)					_
 (●) 次の IP アドレスを使うSS> 					
IP 7ドレス(p:	192	168	1	101	
サブネット マスクロル	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ(型):	192	168	1	10	
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取	73(B)				
 ⑦ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E) 	-				_
備先 DNS サーバー(E):	123	45	67	89	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>)	123	45	67	123	
·					
			L	詳細於	定(2)
	6	-	W N		Acres of the
	_ \		~ b		11/00

4.1.4 本製品を一時的に使用しないとき

本製品を PC カードスロットを付けたまま、一時的に使用を中止する場合は、デバイスを 無効に設定します。使用を再開する場合は、有効に設定します。

お知らせ

次の手順を実行するには、「コンピュータの管理者」となっているユーザー 名でログオンしておく必要があります。

(1) 「スタート」 「コントロールパネル (クラシック表示)」の「ネットワーク接続」ア イコンをダブルクリックしてください。 (2) 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「無効にする」を選択します。

ち ネットワーク総統		
ファイルゼ 編集(1) 表示(2) お気に入	50 7-10 詳細設定は へいけい	A.
GR5 · 🕤 · 🎓 🖉	D 2013	
アドレスのシームシャトワーク構成		👻 🔁 8540
	LAN または両連インターネット	
49P7-0 920 ®		
■ BFLL VIBIE®IYXC#3		
ネーム/小規模オンィスのネット ワーク地セットアップする	Call reares Riterio Forty Fortage	HAL TO BO
● このネットワーク デノい スを用めた		
GYRINERING &		1018(4)
この1886の15前を定定する		79999 88 800
6年元素会別200時時05 🥥		29-htphototet(2)
CONSIGNATION AS		名前の実更创
		プロパティ(形)
Fork 8	2	
D 30/10-10/15416		
9 74 2997-0		
A DY THEND		
3 11 202 2		
1240		
ローカル エリア諸続 3		
しんい またしよんのセインター・ドクト		
Web Caster FT6000MS-STC LAN		
P PKU3: 1921681101		
サラネットマスク:2952682680		

(3)「ローカルエリア接続」に「無効」と表示されます。

🏝 ネットワーク接続		
THINE WERE AND ANLAND	9-00 mmmoles (0.000	11
Guo. O. D. Max 6	24/13	
アドレス(2) 📽 ネットワーク接続	AU 85/19/38/1.h. 1-1	1540
*9F9-0 920 🛞	AN 34480135-491	
○ 新しい18総を作成する ● ホーム/小規模オフィスのネット カーム/小規模オフィスのネット ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	D-DI IV/PHKE AN Ant Ant Ant Ant Ant Ant Ant Ant Ant Ant	
Cのネットワークデバイスを有効 にする。		
····································		
CONNECTION AS CONNECTION AS		
708 (2)		
 □ 고)·ID···································		
1744 (*)		
ローカル エリア株装 3 LAN また(広阪港インターネット 無効 Web Caster FT6000MS-STC LAN Card		

(4) 再度有効にするには、「ローカルエリア接続」を右クリックし、「有効にする」を選択 します。

4.2 本製品の取り外しの注意

Windows XP はホットスワップ(活線挿抜)をサポートしているので、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットに挿入したり、取り外したりすることができます。

手順につきましては、本取扱説明書「3.2 本製品の取り外しの注意」の Windows 2000 を Windows XP と読み替えてお使いください。

5.1 **インストール**

本製品を無線LAN 環境で使用するための設定を行うには、本製品をコンピュータに取り付け、ドライバーをインストールした後、ユーティリティープログラムをインストールする 必要があります。

ユーティリーティープログラムインストール時の設定項目

ここでは、ユーティリーティープログラムをインストールする際に設定する項目について 説明します。設定する項目は、次の2項目です。

· SSID]

無線 LAN を構成するコンピュータ同士を識別する名前です。同じネットワークに属 するコンピュータ同士は、同じSSID を設定します。SSID は、半角英数文字 32 文字 以内で設定します (大文字、小文字も区別されます)。「Infrastructure」モードの場 合に有効になります。

インストール時のデフォルトは、「DSL」です。

「通信モード」
 通信モードでは、無線LANのネットワーク構成を設定します。
 次の3種類の通信モードがあります。

「Infrastrcture」モード

アクセスポイントを使用して、有線 LAN と無線 LAN を統合して、一つのネット ワークとして構成する場合に選択します。

「Ad Hoc」モード

無線 LAN カードだけでネットワークを構成する場合に選択します。同じ無線チャ ンネルを設定した無線 LAN カード同士での通信が可能です。

「802.11 Ad Hoc」モード

無線 LAN カードだけでネットワークを構成する場合に選択します。同じ SSIDを 設定した無線 LAN カード同士での通信が可能です。

インストール時のデフォルトは、「Infrastrcture」です。

次に説明する手順の中では、「SSID」はデフォルトのままで、「通信モード」は「Infrastructure」モードでインストールするものとして説明します。

(1) 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。





画面はWindows 98の例です。

(2) フロッピーディスクライブに「セットアップユーティリティーディスク(1 of 2)」を 挿入し、「名前」に「A:¥SETUP.EXE」と入力し、「OK」ボタンをクリックします(こ こではフロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します)



(3)「Setup」プログラムを実行する前に、他のプログラムを終了し、「次へ>」ボタンを クリックします。



(4)「SSID」を設定し、「次ヘ>」ボタンをクリックします。デフォルトは、「DSL」です。



(5)「通信モード」を選択し、「次へ>」ボタンをクリックします。WindowsXPの場合は デフォルトとして「Infrastructure」モードになっていますが、「AdHoc」で使用され る場合も、そのままで「次へ>」ボタンをクリックします。





お知らせ

「802.11 AdHoc」の設定は「無線 LANアダプターを取り付けたコンピュータ 同士で 通信を行う場合(802.11 AdHoc モード)」(81 ページ)を参照してく ださい。 (6) ユーティリティープログラムのインストール先を指定します。表示されているインストール先を変更したい場合は、「参照…」ボタンをクリックし、変更先を指定します。 インストール先が決まったら、「次ヘ>」ボタンをクリックします。

インストール先の選択	X
	したうつけたかつかかりに Web Caster FTR000MC-STC を イントーします。 のうわり へのイントはしたへうドウを炒っりします。 他のうわり へくパントする場合は[冬眠]キウをかっりしかか 変捩します。 Web Caster FTR000MC-STC ぞくパントもしない場合は Her/Majaウクをかっし続くします。
	(八)-1先の74が CtWrograp Files#Ff8000KC 参照(8) (戻ち(8) (75次へ(8))27) キャンち

(7) ファイルのコピーが始まり、途中で次のダイアログが表示されます。「パス」が「A:¥SETUP¥」になっているか確認し、「セットアップユーティリティーディスク(2 of 2)」をフロッピーディスクドライブに挿入してから、「OK」ボタンをクリックします(ここではフロッピーディスクドライブを「A:」と仮定します)

<u>次のディスりの</u>	挿入 🛛 🛛
E.	次のディスク(ディスク 2)を挿入して下さい。このディスク ファイルが他のドライブなどにある場合は、そのバスをすべ て入力するか、または【参照】ポタンを沙ふしてガスを選 択して下さい。
n°λ:	●照(图)

- (8) 引き続きファイルのコピーが始まります。
- (9) セットアップ完了のダイアログが表示されたら、コンピュータを再起動します。
Windows 98/Me/2000 の場合

「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択し、フ<u>ロッピーディスクライブ</u> からフロッピーディスクを抜き、「完了」ボタンをクリックしてコンピュータを再起 動します。



Windows XP の場合

「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択し、フロッピーディスクドライ <u>ブからフロッピーディスクを抜き、</u>「完了」ボタンをクリックします。その後で「ス タート」 「終了オブション」を選択し、「再起動」ボタンをクリックして、コン ピュータを再起動してください。



無線アイコンの表示

コンピュータが再起動すると、タスクバーに無線アイコンが表示されます。通信モードを 「Infrastructure」に設定した場合は、アクセスポイントとの接続情報によって、表示され るアイコンが異なります。アイコンの種類は次のとおりです。

[「Infrastructure」モードでアクセスポイントとの通信状態が良好な場合]



[「Infrastructure」モードでアクセスポイントとの通信状態が不良な場合]



[「Infrastructure」モードでアクセスポイント検索中の場合]



5.2 本製品の設定

本製品を無線LAN 環境で使用するために必要な設定は、「Configuration Utility」を使用して変更します。

5.2.1 基本設定

(1) タスクバーに表示されている無線アイコンをクリックします。



タスクバーに無線アイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニューから「プログラム」 「Web Caster FT6000MS-STC」 「Configuration Utility」を選択すると、アイコンが表示されます。

(2)「設定」タブをクリックし、各項目の設定を変更します。設定を変更したら、「設定変 更する」ボタンをクリックします。

お知らせ

設定を変更した場合は、必ず「設定変更する」ボタンをクリックしてくだ さい。「設定変更する」ボタンをクリックしないと設定は有効になりません。

アクセスポイントを使用してネットワーク接続する場合 (Infrastructure モード)



・「通信モード」

無線LANのネットワーク構成を設定します。アクセスポイントを使用してネットワー ク接続する場合には、「Infrastructure」モードを選択します。

· SSID]

無線 LAN ネットワークを構成するコンピュータ同士を識別する名前です。同じネッ トワークに属するコンピュータ、アクセスポイントと同じ SSID を設定します。アク セスポイント(Web Caster FT6000MS-AP など)を使用してネットワーク接続を 行う場合は、アクセスポイントの SSID を確認し、それに合わせて、本製品の設定を 変更します。インストール時のデフォルトは、「DSL」です。

🔜 Wireless LAN (Configuration Utili	ity	×
接続情報 說定	暗号化 バージョンパ	A99]	
通信モートでの	Infrastructure	•	
-ssiD(g)			
送信速度①	Fully Automatic		
省電力(2)	Disabled 💌	初期値に戻す心〉	
74)/\$1/(C)	-	変更前に戻す(U) 設定変更する(<u>A</u>)	
	ок 👌	キャンセル Help	

SSID は、半角英数 32 文字以内で設定します(大文字、小文字も区別されます)。イ ンストール時のデフォルトは、「DSL」です。SSID は、セキュリティ確保のために、 デフォルトの設定を変更して独自の SSID を設定されることをお勧めします。

・「送信速度」

送信速度は、「Fully Automatic」、「1Mb」、「2Mb」、「Auto 1 or 2Mb」、「5.5Mb」、 「11Mb」の中から選択できます。

帯域を有効に利用し、最適な速度で通信を実行するには、デフォルトの「Fully Automatic」の設定のままでご使用ください。

・「省電力」

省電力機能の使用を選択します。省電力機能を使用する場合には、「Enabled」を選択し、使用しない場合には、「Disabled」を選択します。

現在は対応しておりませんので、「Disabled」のままでご使用ください。

剻 お知らせ

「Infrastructure モード」で、アクセスポイントを使用して通信を行う場合に は、アクセスポイントにも設定が必要です。アクセスポイントの設定につ いての詳しい説明は、お使いのアクセスポイントに付属の取扱説明書をご 覧ください。

無線 LAN アダプターを取り付けたコンピュータ同士で 通信を行う場合(AdHoc モード)

Windows 98/Me/2000 の場合

播	fireless LAN C 徳情報 設定	ionfiguration Uti 暗号化 [バージョン	lity ×]		
	通信モートでMD	AdHoc	I			
	SSID(S)	DSL	×			
	送信速度①	Fully Automatic				
	省電力(P)	Disabled 💌	初期値に戻す(D)			
	7+>22۩)	6	変更前に戻す(U) 設定変更する(A)			
	OK キャンセル Help					

・「通信モード」

無線LANのネットワーク構成を設定します。 本製品及び無線LANアダプターを取り付けたコンピュータ同士を同じチャンネルに 設定して通信する「AdHoc」を選択します。

SSID J

SSIDの設定は、「AdHoc」モードの場合は無効です。

「送信速度」

送信速度は、「Fully Automatic」、「1Mb」、「2Mb」、「Auto 1 or 2Mb」、「5.5Mb」、 「11Mb」の中から選択できます。

帯域を有効に利用し、最適な速度で通信を実行するには、デフォルトの「Fully Automatic」の設定のままでご使用ください。

・「省電力」

省電力の設定は、「AdHoc」モード時には無効です。

・「チャンネル」

「AdHoc」モード時に、無線LAN通信で使用するチャンネルを設定します。同じネットワークに属するコンピュータ同士は、同じチャネルを設定します。 チャンネルを変更して使用する場合、他の無線設備と電波干渉を起こすことがありま す。電波干渉を起こさないようにするためには、無線通信に使用するチャンネルの間 隔をあけて設定してください。 Windows XP の場合

・「通信モード」

本製品及びLANアダプターを取り付けたコンピュータ同士を同じチャンネルに設定 して通信する場合に「AdHoc」を選択します。 Windows XPの場合、コーティリティーブログラム上で「AdHoc」は選択できません。

以下の手順でドライバーのプロパティから「AdHoc」を選択します。

- (1)「4.1.3 インストールの確認とネットワーク設定」の手順を参照し、「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card のプロパティ」を表示します。
- (2)「詳細設定」をクリックし、「プロパティ」欄から「Network Type」を選択し、 「値」欄から「Ad Hoc」を選択します。





お知らせ

ドライバのプロパティで「Ad Hoc」を選択した場合、ユーティリティープ ログラムの「通信モード」にはプランクで表示されますが、設定に問題は ありません。

「SSID」、「送信速度」、「省電力」、「チャンネル」について
 各項目の意味については、<Windows 98/Me/2000の場合>(前ページに記載)の
 該当項目を参照してください。

- 「送信速度」、「省電力」、「チャンネル」を変更にするには
 各項目をデフォルト値以外で使用する場合は、以下の手順で変更します。
 - (1) ユーティリティープログラムの「設定」タブをクリックし、「通信モード」から「802.11 AdHoc」を選択します。

Wireless LAN Configuration Utility	
接続情報 設定 ^代 暗号化 バージョン情報	
通信モート*(M) 100	
802:11 AdHoc	
SSID(S)	
送信速度(T) Fully Automatic	
省電力(P) Disabled ・ 初期値に戻す(D)	
変更前(:戻す(!))	
7474400 三 設定変更する(A)	
OK キャンセル Help	

(2)「チャンネル」、「送信速度」、「省電力」について必要項目の設定をし、「設定変更」をクリックします。

🗮 Wireless LAN	Configuration Utility	×
接続情報 設定	暗号化 バージョン情報	
j通信モート′(M)	802.11 AdHoc 💌	
SSID©	DSL	
送信速度①	Fully Automatic	
(1) (White 193	*17期(値(: 戻す(D))	
者電力型	Usabled • Instances •	
チャンネル(①)		
	設定変更する(A)	2
		_
	OK キャンセル Help	

(3) 設定後、ドライバーのプロパティから「AdHoc」を選択します(上記「通信モー ド」の設定を参照)。

無線 LAN アダプターを取り付けたコンピュータ同士で 通信を行う場合(802.11 AdHoc モード)

<mark>二</mark> 报	Vireless LAN C 続情報 設定	Configuration Utilit 暗号化 [バージョン情	y 報]	×		
	通信モードMD	802.11 AdHoc				
	SSID(S)	DSL	×			
	送信速度①	Fully Automatic	•			
	省電力(12)	Disabled 💌	初期値に戻す(D)			
	チャンネル②	6	<u>変更新に更す(U)</u> 設定変更する(A)			
	[ок 🖓 🗌	キャンセル Help			

・「通信モード」

無線 LAN のネットワーク構成を設定します。 本製品および無線 LAN アダプターを取り付けたコンピュータ同士を同じ「SSID」に 設定して通信する場合に「802.11 AdHoc」を選択します。

· SSID]

無線 LAN ネットワークを構成するコンピュータ同士を識別する名前です。同じネットワークに属するコンピュータ同士は、同じ「SSID」を設定します。

SSID は、半角英数 32 文字以内で設定します。入力した文字の大文字と小文字は区 別されます。

デフォルトは、「DSL」です。

セキュリティ確保のために、デフォルトの設定を変更することをお勧めします。

・「チャンネル」 「チャンネル」の設定は、「802.11 AdHoc」モード時には無効です。

上記以外の項目の設定は、「AdHoc」モードの場合と同様です。

5.2.2 「暗号」の設定

本製品では 無線 LAN 上で交換されるデータを保護するために、暗号を使用することができます。暗号を使用して通信を行うためには、暗号を使用するグループのすべてのコンピュータ に、同じ暗号を設定する必要があります。 キーワード入力による設定

「キー文字列」を入力して暗号を設定する手順について説明します。

(1) 「暗号化」タブをクリックします。「暗号」欄で「64 Bit」または「128 Bit」を選択します。

🗒 Wireless LAN Configuration Utility	
接続情報 設定 暗号化)ニジョン情報	
暗号化の設定は14-ワード入力]を選択し4-文字列(半角英数)を入 力する方法と、直接入力を選択し4-入力機に暗号4-を直接入 力(16)進数0~9、A~F)する方法があります。	
暗号(E) Disabled	
暗号化は です キー (54 Bit トー キー マー デー キー (54 Bit トー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
€ 直接入力(0)	
Key 1 Not Not Not Not	
Key 2 KK KK KK KK	
Key 3 RR RK RK RK	
Key 4 148 144 144 144 144	
デフォルトキー 1 💌	
OK キャンセル Help	

図 5.2.2.1 暗号を有効にする

(2)「64 Bit」または「128 Bit」を選択すると、「WEP キー設定」の項目が入力できるようになります。「キーワード入力」をチェックし、「キー文字列」に、任意の半角英数 文字を入力します。入力した文字の大文字と小文字は区別されます。入力できる文字 数は、31 文字までです。

🗒 Wireless LAN Configuration Utility					
接続情報 設定 暗号化 バージョン情報					
暗号化の設定は[4-9-ド入力]を選択し4-文字列(半角英数)を入 力する方法と、[直接入力]を選択(4-入力欄):暗号4-を直接入 力(6)選款(0-9, A-F)する方法があります。					
暗号(E) 64 Bit 💌 設定(A)					
暗是化キーの入力					
(* キーワード入力低) キー文字列 NTT					
○ 直接人力(D)					
Key 1 ## ## ## ##					
Key 2 KR KK KK KK					
Key 3 ## RK RK RK					
Key 4 😻 🕸 🕸 🕸					
デウォルトキー 1 -					
OK ++>>tzıl Help					

図 5.2.2.2 キー文字列を入力

(3) 「設定」ボタンをクリックすると、暗号キーが設定されます。

🗒 Wireless LAN Configuration Utility	×
接続情報 設定 暗号化 バージョン情報	
暗号化の設定はは4-ワード入力は選択し4-文字列(半角英数 力する方法と、直接入力を選択し4-入力構造暗号4-を直打 力(16)進数0-9、A~F)する方法があります。)を入 御入
暗号(E) 64 Bit 🔹 設定(A)	
暗号化キーの入力 (* キーワード入力化) キー文字列 NTT	
○ 直接入力(型)	
Key 1 ** ** ** **	
Key 2 ** ** ** **	
Key 3 88 88 88 88 88	
Key 4 88 88 88 88 88	
テンォルトキー	
OK ++>セル	Help

図 5.2.2.3 暗号キー設定

お知らせ

128 Bitでキー文字列を入力して暗号化キーを設定する場合には「デフォルトキー」の設定は無効です。

(4) これで、1台のコンピュータの設定は終了です。<u>暗号を使用して通信するには、通信 先のコンピュータにも同じ設定をしなければなりません。</u>続いて、他のコンピュー ターにも、同じように設定を行ってください。 ただし、暗号キーの設定後、「暗号化」タブから別のタブに移動し、また「暗号化」タ ブに戻っても、入力したキー文字列は表示されません(キー文字列は、「*」で表示さ れます)。

暗号キーを直接入力する設定(16進数による入力)

暗号キーを16進数で直接入力して、暗号を設定する手順について説明します。

(1) 「暗号化」タブをクリックします。「暗号」欄で「64 Bit」または「128 Bit」を選択します。

🗒 Wireless LAN Configuration Utility	2
接続情報 設定 暗号化 バージョン情報	
暗号化の設定はキーワード人力を選択しキー文字が半月英数を入 力する方法と、直接入力を選択しキー入力欄に暗号キーを直接入	
刀(16)重数U〜9、A〜F)する方法があります。	
暗号(E) Disabled	
一暗号化キー 164 Bit	
© +−7 128 Bit +\$	
千一文子列	
C 直接入力(□)	
Key 1 lok lok lok lok	
Key 2 KK KK KK KK	
Key 3 ## KK KK KK KK	
Key 4 RR RR RR RR	
·	
OK キャンセル Help	

図 5.2.2.4 暗号を有効にする

(2)「64 Bit」または「128 Bit」を選択すると、「WEP キー設定」の項目が入力できるようになります。「直接入力」をチェックし、「key1 ~ 4」に直接 数値(16 進数値0~9, A~F)を入力します。

🗒 Wireless LAN Configuration Utility	
接続情報 設定 暗号化 バージョン情報	
暗号化の設定は14-9-ド入力1を選択し4-文字列(半角英数)を入 力する方法と、直接入力1を選択し4-入力欄に管号4-を直接入 力(16)議款0~9、A~F)する方法があります。	
暗号(E) 64 Bit 💌 設定(A)	
- 暗号化キーの入力 C キーワード入力(S) キーウード入力(S)	
● 直接入力(①) Key 1 95 cd 77 f8 96	
Key 3 18 6e ae 15 9a Key 4 51 Da 36 db ce	
テフォルトキー 1 ▼	
OK キャンセル Help	

図 5.2.2.5 暗号キーを入力

(3) <u>key1~4 のうちから、暗号化キーとして使用する key を選び、その番号を「デフォ</u> ルトキー」欄で指定します。

🚊 Wireles	s LAN	Confie	uration	Utilit	,		×
接続情報	設定	暗号化	パージョ	ン情報			
暗号化(力する方 力(16)進	0設定は[法と、値 数0~9、	キーワード 接入力 A~F)す	入力 陸選 修選択し る方法が	択した」 トー入力は 別ます。	文字列(半 職に暗号キ	角英数)を入 -を直接入	
暗号(<u>E</u>)	64	Bit	•		設定(e)	
-暗号化: 〇 キ	¥−ወ入ን −ワ−ド入	<u>ხ</u> უდ				h£	
●直	摘入力(D)					
	Key 1	95	cd	77	f8	96	
	Key 2	48	b9	39	fe	c3	
	Key 3	18	6e	ae	15	9a	
	Kev 4	51	0a	36	db	ce	
	デフォル	h#	.]			
	[0	к	<i>*</i> *	ンセル	Help	

図 5.2.2.6 デフォルトキーを指定

(4) 「設定」ボタンをクリックすると、暗号キーが設定されます。

🗒 Wireless LAN	Configuration	n Utility	2			
接続情報 設定	暗号化 バージ	12/情報				
暗号化の設定はE 力する方法と、「直 力(16)進数10~9、」	暗号化の設定は14-ワード入力を選択しキー文字列(半角英数)を入 力する方法と、直接入力)を選択しキー入力欄に増号キーを直接入 力(16)選択の-9、A-に打する方法があります					
暗号(<u>E</u>) 64	Bit 💌] 🚺 😥	έ <u>ω</u>			
- 暗号化キーの入り ○ キーワード入り	ካ ታው		45			
十文字列	1					
○ 直接入力(2)					
Key 1	96 cd	77 18	96			
Key 2	48 69	39 fe	c3			
Key 3	18 6e	ae 15	9a			
Key 4	51 Da	36 db	ce			
7*7 <i>1</i> N	h4- 🔟	•				
[OK	キャンセル	Help			

図 5.2.2.7 暗号キー設定

(5) これで、1台のコンピューターの設定は終了です。暗号を使用して通信するには、通信先のコンピューターにも同じ設定をしなければなりません。続いて、他のコンピューターにも、同じように設定を行ってください。 ただし、暗号キーの設定後、「暗号化」タブから別のタブに移動し、また「暗号化」タブに戻っても、入力した暗号キーは表示されません(暗号キーは、「*」で表示されます)。

暗号を使用しない

暗号を無効にするには、「暗号化」タブの「暗号」欄で、「Disabled」を選択してください。 「Disabled」を選択した場合は、「WEPキー設定」の項目が、変更できないようになります。



図 5.2.2.8 暗号を無効にする

5.3 アンインストール

本製品をシステムから削除するには、「Uninstaller」を実行します。「Uninstaller」を実行 すると、本製品のドライバーとユーティリティープログラムの両方が削除されます。

「Uninstaller」を実行する

(1)「スタート」メニューから「プログラム」 「Web Caster FT6000MS-STC」 「Uninstaller」を選択します。





画面は Windows 98 の例です。

(2) 次のダイアログが表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。



(3)「OK」ボタンをクリックします。Uninstaller プログラムは終了します。

コンヒ*ュータからフ*ロケラムを削除	
	 Install (3):141 は、アビー・クックアグランス '840 はます。F100905')、 支援的とよう、オメキンスクロンスクロンスクロンスクロンスクロンスクロンスクロンスクロンスクロンスクロ

本製品を取り外す



本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分(水道の蛇口、ドアノブ等) に触れて体内の静電気を放電してください。この時、ガス管など発火する 危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。

 (1) タスクパーに PC カードアイコンが表示されているかどうかを確認します。PC カー ドアイコンが表示されていなければ、手順(6)に進みます。 (2) タスクパーに PC カードアイコンが表示されている場合は、アイコンをダブルクリックします。



(3) 本製品が挿入されているソケットを選択し、停止ボタンをクリックします。



(4) 「OK」ボタンをクリックします。

- ソケット	1
٩	このデバイスは安全に取りはずせます。

(5) 本製品が挿入されているソケットが「空」と表示されていることを確認し、「OK」ボ タンをクリックします。

PC カード (PCMCIA)のプロパティ 🛛 😢 🗙
ソケットの状態 設定
PC カードを取りはずすには、一覧から選択して [停止] をクリッ りして(ださい)①
(6. (2)
▼ タスク (- 上にコントロールを表示する(出)
▶ 停止前/ ドが頂かしはすされたら、警告を表示する(D)
OK トレ キャンセル 通用(音)

(6) コンピュータの PC カード取り外しボタンを押してください。本製品は、PC カード スロットから外れ、手で取り出せる状態になります。

6 トラブルシューティング

ここでは、本製品使用中のトラブルの代表的な例と、その対処方法について説明します。 主な現象ごとに、その原因と対応方法を説明していますが、よく分からない場合には、次 の手順で本製品の状態を確認しながら、トラブルを解決してください。

1 Power LED は点灯していますか?

2本製品のドライバーが正しくインストールされていますか?

3本製品を取り付けたコンピュータのネットワーク設定は正しいですか?

🐘 お知らせ

以下の手順は、本製品を PCカードスロットに取り付けた状態で行ってください。

6.1 Power LED は点灯していますか?

本製品がコンピュータに認識されない

本製品がコンピュータに正しく取り付けられていないと、コンピュータに認識されず、本 製品のドライバーが自動的に認識されない、または PC カードが検出されないなどの現象 が発生します。

原因 1

本製品が、コンピュータのPC カードスロットの奥まできちんと挿入されていない。

対応方法

本製品の「Power LED」が点灯していることを確認します。「Power LED」が点灯してい ない場合は、「2.3 ホットスワップ(活線挿抜)に関するご注意」(40 ページ)を参照し、 本製品をコンピュータに正しく取り付けてください。

🐘 お知らせ

コンピュータの機種によっては、本製品を PCカードスロットに挿入すると きに、挿しにくい場合もありますが、PCカードスロットの奥までしっかり と押し込むようにしてください(奥までしっかり挿されていないと、本製 品が認識されないことがあります)。 原因 2

コンピュータのPC カードスロットが故障している。

対応方法

- ・PC カードスロットを複数装備しているコンピュータをご使用の場合は、違うスロットに取り付けて、本製品がコンピュータに認識されることを確認してください。
- ・別のコンピュータがある場合は、別のコンピュータの PC カードスロットに本製品を 取り付けて、コンピュータに認識されることを確認してください。

6.2 本製品のドライバーが正しくインストールされ ていますか?

「デバイスマネージャ」に本製品が正しく表示されない

「デバイスマネージャによるインストールの確認」(25 ページ)にしたがって確認を行った とき、以下のようになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

- ・「ネットワークアダプタ」の項目がない場合
- 「FT6000MS-STC LAN Card」が「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下 に入っている場合
- ・「FT6000MS-STC LAN Card 」のアイコンに「!」「?」などのマークが付く場合
- ・「FT6000MS-STC LAN Card 」のアイコンが2 つ以上ある場合

原因

ドライバーのインストール中に行われる Windows 98/Me/2000/XP関連ファイルのイン ストールをキャンセルしてしまった場合などが考えられます。

対応方法

本製品のドライバーを一旦削除してから、以下の手順を実行し、再インストールを行って ください。

- (1) 不正にインストールされた「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」のアイコン を選択し、「削除」ボタンをクリックします。
- (2) ドライバーを再インストールしてください。

無線アイコンが表示されない(Windows 2000)

原因

エラーが発生し、「Configuration Utility」が起動できない。

対応方法

「Configuration Utility」は、Administrators グループ以外のユーザーは使用することがで きません。「Administrator」または Administrators グループのユーザー名でログインし直 してください。

デバイスマネージャで「×」が付く

原因

デバイスが「使用不可」に設定されている。

対応方法

次の手順にしたがって、「FT6000MS-STC LAN Card 」を「使用許可」の状態に切り替え ます。

- (1)「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」を選択(反転表示)してから、「プロパ ティ」ボタンをクリックし、「全般」タブを表示します(「デバイスマネージャによる インストールの確認」(25ページ)を参照)。
- (2)「デバイスの使用」欄の「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」のチェック「ノ」を外してください。

PCMCIA コントローラが正しく表示されない

「デバイスマネージャによるインストールの確認」(25 ページ)にしたがってインストール の確認を行った際に、「PCMCIA ソケット」の下に表示される PCMCIA コントローラのア イコンに「?」、「!」のマークが付いている場合は、PCMCIA コントローラが正しくイン ストールされていません。

原因

本製品のドライバーは、PCMCIA コントローラと協調して動作します。そのため、PCMCIA コントローラが正しくインストールされていない状況では、本製品のドライバーは動作す ることができません。



ご使用のコンピュータのPCMCIA コントローラ専用ドライパーが、フロッ ビーディスクなどで提供されていることがあります。以下で説明する手順 を実行する前に、必ずお使いのコンピュータのマニュアルを確認し、その マニュアルに記載されている手順でPCMCIA コントローラの再インストー ルを行ってください。また、専用のドライパーが提供されていない場合は、 どのようなドライパーがインストールされているかを記録した後(下記を 参照)、以下の手順を実行してください。

が お知らせ

お使いのコンピュータに どのようなドライバーがインストールされている かを調べたいときは、Windows のシステムレポート出力機能を利用すると 便利です。レポートを出力するには、「コントロールパネル」 「システム」 「デバイスマネージャ」とたどり、「印刷」ボタンをクリックします。「レ ポートの種類」では「すべてのデバイスとシステムの概要」を選択し、画 面の指示にしたがって出力してください。

がし お知らせ

CardBus 対応のコンピュータ機種には、使用する PCカードに応じて 2種類 (16bit/32bit)の PCMCIA コントローラを切り替えなければならないものが ありますのでご注意ください。詳細は、ご使用のコンピュータのマニュア ル、またはコンピュータのメーカーにご確認ください。

対応方法

次の手順を実行し、PCMCIA コントローラ用ドライバーを再インストールします。

- (1) 「コントロールパネル」 「システム」 「デバイスマネージャ」と進みます。
- (2)「PCMCIA ソケット」の下にある PCMCIA コントローラを選択し、「削除」ボタンを クリックしてください。
- (3)「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてく ださい。

- (4)「デバイスマネージャ」から「PCMCIA ソケット」のアイコンが消えていることを確認します。
- (5) Windows を終了し、コンピュータの電源をオフにした後、本製品を PCカードスロットから取り外します。
- (6) 再びコンピュータの電源をオンにします。「コントロールパネル」ウィンドウを表示し、「PCカード(PCMCIA)」アイコンが消えていることを確認します。

💵 お知らせ

Plug & Play機能により、ドライバーを自動的に読み込んでしまうコンピュー タ機種もあります。

- (7)「ハードウェアの追加」アイコン(コントロールパネル)をダブルクリックしてください。「ハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、「次へ」ボタンをクリックしてください(「ハードウェアウィザード」の実行には数分の時間がかかります)。
- (8)「はい(通常はこちらを選んでください)」を選択し、続く2つの質問に対して「次へ」ボタンをクリックして進みます。最後に「完了」ボタンをクリックしてハードウェアウィザードを終了してください。
- (9) 続いて、自動的に「PCカード(PCMCIA)ウィザード」が起動します。画面の指示 にしたがって操作してください。

6.3 リソース値重複の回避

前述の手順にしたがって ドライバーの削除および 再インストール作業を行っても、「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card 」のアイコンに「?」、「!」マークが付いている場合 があります。

原因

他の拡張アダプターとリソースの値が重複している可能性があります。

対応方法

特に、Plug & Play 機能に対応していない他の拡張アダプターを本製品とともに使用して いる場合は、その拡張アダプターが使用するリソース値をWindows 98/Me に予め登録 (「予約」と呼びます)し、その値が他の Plug & Play 機能対応デバイス(本製品を含む) によって使用されないように設定することで、値の重複を回避できます。

- (1) Plug & Play 機能非対応の拡張アダプターが使用するリソースの値(インタラプト (IRQ)、I/O ベースアドレス、メモリ、ダイレクトメモリアクセス(DMA))を調べ ておきます。詳細は、その拡張アダプターのマニュアルをご覧ください。または、メー カーにお問い合わせください。
- (2)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」「コンピュータ」 「コンピュータのプロパティ」パネル「リソースの予約」と進みます。
- (3) 該当する項目を選択し、「追加」ボタンをクリックします。画面の指示にしたがって 予約するリソースの値を登録してください。

6.4 本製品を取り付けたコンピュータのネットワー ク設定は正しいですか?

「ネットワークコンピュータ」に他のコンピュータが表示されない

原因 1

ネットワークの設定が正しくない。

対応方法

「3.1.3 インストールの確認とネットワークの設定」(48 ページ)を参照し、必要なプロト コルがインストールがされているか、コンピュータの識別情報が正しく設定されているか、 また、共有設定が正しいかを確認し、正しく設定し直します。

原因 2

TCP/IP プロトコルがインストールされていない。または設定が正しくない。

対応方法

「「TCP/IP」プロトコルを使用する」(33ページ)を参照し、TCP/IPの設定を確認します。

原因 3

ネットワークパスワードを入力していない。

対応方法

「B.3 ユーザー名とパスワード」(108 ページ)を参照し、コンピュータを再起動して、ネットワークパスワードを入力します。

本製品を取り付けたコンピュータ同士、またはアクセスポイン トと通信ができない

原因 1

TCP/IP プロトコルがインストールされていない。または設定が正しくない。

対応方法

「「TCP/IP」プロトコルを使用する」(33ページ)を参照し、TCP/IPの設定を確認します。

原因 2

電波状態が悪い

対応方法

本製品を取り付けたコンピュータ間の距離を短くしたり、障害物をなくして見通しを良く してから、再度通信してください。

6.5 本製品が正常に動作しない

原因 1

ご使用のコンピュータのパワーマネージメント機能、サスペンドレジューム機能が動作している。

対応方法

パワーマネージメント機能、サスペンドレジューム機能の設定を OFF(無効)にしてください(詳細については、コンピュータのマニュアルを参考にしてください)。

6

6.6 その他

IP アドレスの設定方法がわからない

次の設定方法を参考にして、IP アドレスを設定してください。

ネットワーク上に DHCP サーバが存在する場合

DHCP サーバがネットワーク上に存在する場合は、「IP アドレス」設定画面で、「IP ア ドレスを自動的に取得」を選択します (「「TCP/IP」プロトコルを使用する」(33 ペー ジ)を参照)。

DHCP サーバには、IP アドレスを自動的に割り当て、管理する機能があります。コン ビュータが所属するネットワーク上に、Windows NT サーバやダイアルアップルータ などの DHCP サーバ機能をもった機器がない場合には、IP アドレスは手動で設定しな ければなりません。

ネットワーク上に、Windows 98/Meのコンピュータしかない場合は、DHCPサーバは 存在しませんので、「IP アドレスを自動的に取得」することができません。

ネットワーク上のコンピュータに DHCP サーバが存在しない場合 コンピュータの IP アドレスを次のように設定します。

IP アドレスの設定例: コンピュータA: 192.168.100.1 (255.255.255.0) コンピュータB: 192.168.100.2 (255.255.255.0) コンピュータC: 192.168.100.3 (255.255.255.0) コンピュータX: 192.168.100.254 (255.255.255.0) MAC アドレスを確認する方法が分からない

- (1) 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。
- (2)「名前」に「WINIPCFG.EXE」と入力し、「OK」ボタンをクリックします(Windows 98/Meの場合)。
- (3)「Web Caster FT6000MS-STC LAN Card」を選択します。「アダプタアドレス」に、 本製品の MAC アドレスが表示されます。

No. 19 設定		
Ethernet アダプタ情報		
	Web Caster FT600	IOMS-STC LAN Ca
アダプタ アドレス	00-05-5D-F8-	-78-43
IP 自動設定アトレス		**
サブネット マスク	255.255.0	0
デフォルト ゲートウェイ		
OK	解放(S)	書き換え(<u>1)</u>
	9八(書894)(10)	

ドライバーのインストール後に、コンピュータが再起動しない

ご使用のコンピュータ環境によっては、ドライバーのインストール後に、「システム設定の 変更」ダイアログボックスで、「今すぐ再起動しますか?」の問いに、「はい」を選択する と、コンピュータがフリーズする場合があります。この場合は、「いいえ」ボタンをクリッ クし、「スタート」メニューから「Windowsの終了」を選択して、コンピュータを再起動 してください。

A 付録

A.1 製品仕様

無線部	
規格	国際規格 IEEE 802.11、802.11b 国内規格 RCR STD-33、ARIB STD-T66
周波数帯域	2.4GHz (2412 ~ 2484MHz)
変復調方式	DS-SS 方式
情報変調方式	CCK、DQPSK、DBPSK
アクセス制御方式	CSMA/CA
データ転送速度	11/5.5/2/1 Mbps自動切り替え
サービスエリア	屋外 150m、屋内 50m (11Mbps 通信時は、屋外 60m、屋内 30m)
スクランブル処理	WEP
空中線電力	1.7mW/MHz
アンテナダイバー シティー	空間ダイバーシティー
電源部	•
動作電圧	DC +5V ± 0.5V
最大消費電力	1.6W
最大消費電流	送信時 350mA 受信時 250mA
環境条件	
保管時温度	-20 ~ 60
保管時湿度	95%以下(ただし、結露なきこと)
動作時温度	0 ~ 40
動作時湿度	85%以下(ただし、結露なきこと)
外形寸法	
	54.0(W)×115.0(D)× 5.6(H)mm(アンテナ部を含む) PCCard TYPEII Extended
重量	
	約50g
取得承認	
EMI 規格	VCCIクラス B

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準 に基づくクラスP信報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用すること を目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して 使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

A.2 MAC アドレス

イーサネットに接続される機器は、MACアドレスと呼ばれるアドレスを使って通信を行い ます。MAC アドレスは機器(アダプター)のひとつひとつに割り当てられた唯一無二の (unique、ユニークな)アドレスです。

MACアドレスは、下記の6バイト(48ビット)によって構成されており、本製品の内部 に書き込まれているため、ユーザーが変更することはできません。本製品のMACアドレ スは、製品に貼付されているMACアドレスラベルに記入されています(表記は全て16 進数)。

- <u>00 90 99 81 XX XX</u> ベンダーID 通し番号
- ・ ベンダー ID

LAN ベンダー(LAN 用機器を製造しているメーカー)が IEEE に申請することにより 得られる識別番号です。

通し番号

この番号は、当社が製品を識別するために割り当てたもので、本製品は、「81」から はじまる 6 桁の数値となっています。この通し番号と本製品の「シリアル番号ラベ ル」の番号に関連はありません。

剻 お知らせ

MAC アドレス (マックアドレスと読みます)は、物理アドレス、ネット ワークアドレス、イーサネットアドレスなどと呼ばれることもあります。ま た、MAC アドレスは、TCP/IP の環境で使用される IP アドレスに関係があ りますが、これらは別々のものです。

A.3 使用可能なリソースの範囲

本製品で指定できるリソースの値は、次の通りです。(*が工場出荷時の値)

- ・インタラプト(IRQ): 3、4、5、6、7、9、10*、11、12、15
- ・ IOペースアドレス: 180、200、240、280、2C0、300*、340、380、3C0、4000、 5000、6000、7000、8000、9000、A000、B000、C000、D000

B「ネットワーク設定」の補足説明

B.1「クライアント」および「プロトコル」の追加方法

ここでは、「Microsoftネットワーククライアント」と「NetBEUI」プロトコルの追加方法 を例として説明します。「TCP/IP」プロトコルの場合は、「NetBEUI」を「TCP/IP」に読 み替えてください。



Windows 98 での表示を例として説明しています。Windows Me をご使用の 場合も手順は同じです。

- B.1.1 「Microsoft ネットワーククライアント」の追加方法
- (1)「スタート」メニューの「設定」「コントロールパネル」「ネットワーク」を選択し、「ネットワーク」ダイアログで、「追加」ボタンをクリックします。

ネットワーク P	×
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
Theos, I.C. Annual Ap. 199	1
現在のネットワークエンボーネント回答	
Microsoft (989) [1975)	
B ダイヤルアップ アダプタ	
TCP/IP -> Web Caster FT6000MS-STC LAN Card	
写 TCP/IP -> タイヤルアップ アダプタ	
通加(A)	
(金元の スペレックラ アのイクトワーク(1)	
Microsoft ファミリ ログオン	
Ta (i ktin bott ta ()	
271702732200701002-	
iR th	
OK キャンセル	

(2)「インストールするネットワークコンポーネント」の一覧より、「クライアント」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。

ネットワーク コンボーネントの選択	×
インストールするネットワーク コンポーネント :	
₽₽₽₽₩₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽₽	追加(<u>A</u>)
■ アダプタ す プロトコル ■ サービス	44701
りライアントは、ほかのコンピュータに接続する機能を提供します。	

(3)「製造元」に「Microsoft」、「ネットワーククライアント」に「Microsoftネットワー ククライアント」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

ネットワーク クライアントの選択		х
インストールするネ、 リックしてください。 」」」は、「ディスク使用	ットワーク クライアントをクリックして、[OK] き このデバイスのインストール ディスクがある場 をクリックしてください。	ク合
製造元(₩):	ネットワーク クライアント	
📑 Benyan Ricrosoft Novell	風 Vicrosoft ネットワーク クライアント 風 Vicrosoft ファミリ ログオン 風 NetWare ネットワーク クライアント	
	ディスク使用(出)	J
	■ *ンセル	I

(4) Microsoft ネットワーククライアントが追加されたことを確認します。

ネットワーク	? ×
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットロークコンボーネント(ル)	
Microsoft 2mb/0-// 25/2/2	- 1
Microsoft ファミリ ログオン	
Web Caster FT6000MS-STC LAN Card	
# ジ ダイヤルアップ アダプタ	
コーロアノアーン Web Gaster F IbUUUMS-STC LAN Gard ST TCP/IP -> ガイヤルアップ アガブカ	
通知(例)	
優先的にログオンするネットワーク(1):	_
Microsoft ファミリ ログオン	-
ファイルとプリンタの共有(E)	
1088	_
-04-71	
OK - ++>	セル

B.1.2「NetBEUI」の追加方法

(1)「スタート」メニューの「設定」「コントロールパネル」「ネットワーク」を選択し、「ネットワーク」ダイアログで、「追加」ボタンをクリックします。



(2)「インストールするネットワークコンポーネント」の一覧より、「プロトコル」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。

ネットワーク コンボーネントの選択	×
インストールするネットワーク コンポーネント :	
3.05イアント	追加(A) 💦
BJ アダプタ	キャンセル
■ # = F2	
プロトコルはコンピュータが通信するための言語です。通信する複 靴のアンピューが同士は、同じプロトコルを使用する必要が知りま	
4°	

 (3)「製造元」に「Microsoft」、「プロトコル」に「NetBEUI」を選択し、「OK」ボタンを クリックします。



(4) NeuBEUIが追加されたことを確認します。



B.2 共有設定画面

共有したいドライブのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、メニューから「共有」タ プを選択すると、次の画面が表示されます。

(C:)のフロパティ				? ×
全般 ツーノ 共有				
 C 共有しない(Q) 				
 ● 共有する(S) — 				
共有名(N):	¢.			
コメント(©):				_
アクセスの種類:				
○ 読み取り専	用(R)			
○ フルアクセス・	Ð			
● パスワードで	区別(<u>D</u>)			
パスワード:				
読み取り専用ア	クセス用(<u>E</u>):	****		
フルアクセス用(」):	****		
		_		1
	OK	R.	キャンセル	通用(<u>A</u>)

設定する各項目の説明は、次の通りです。

共有しない: ドライブの共有を解除するときに選択します。

共有する:

ドライブの共有を設定するときに選択します。

- ・共有名: 共有するドライブの名称を変更することが出来ます。
- ・コメント(C): 共有するドライブやフォルダに対する説明を入力します。(必須項目ではありません)

アクセス権の種類:

共有するドライブに対して読み書きの許可を設定します。

- ・読み取り専用(R):
 共有するドライブを読み込み専用にします。
- ・フルアクセス(F):
 共有するドライブに読み書きを許可します。
- ・パスワードで区別(D): パスワードにより、読み書きを許可します。

パスワード:

「アクセス権の種類」に対するパスワードです。

- 読み取り専用 読み取りを許可するときのパスワードを設定します。
 アクセス用(E):
- ・フルアクセス用(L): 読み書きを許可するときのパスワードを設定します。

B.3 ユーザー名とパスワード

ドライバーのインストールが完了し、コンピュータを再起動すると「ネットワークバスワー ドの入力」ダイアログボックスが表示されます。

ネットワークを使用するときは、ユーザー名とパスワードを入力してください。 ネットワークを使用しないときは入力する必要はありません。

ユーザー名とパスワードは、Windowsをセットアップする過程で設定しています。 初めてログインするときは、セットアップ時のユーザー名とパスワードを入力して、 「OK」ボタンをクリックしてください(パスワードは空白でも可能です)。

剻 お知らせ

ユーザー名とパスワードは任意に設定できます。特に決まりはありません。 また名称によって通信ができないという事もありません。


「ネットワークパスワードの入力」ダイアログは、「ネットワークの設定」ダ イアログ(「コントロールパネル」で「ネットワーク」アイコンをクリック する)で、「優先的にログオンする」の設定が、「Microsoftネットワークク ライアント」に設定されていない場合は表示されません。

ネットワーク パスワードの入力		? ×
	Microsoft ネットワーク へのネットワーク パスワードを 入力してくだざい。	ОК
		キャンセル
ユーザー名(<u>U</u>):	user	
パスワード(P):	*****	

B.4 識別情報画面

「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」を選択し、「ネットワーク」アイコンを ダブルクリックして、「識別情報」タブをクリックすると、次の画面が表示されます。

ネットワーク	? ×
ネットワークの設む 識別情報	ファセスの制御
 次の情報は、ネッ めに使われます。 シブルーブ名、簡単 	トワーク上でコンピュータを識別するた このコンピュータの名前と所属するワー 単な説明を入力してください。
コンピュータ名:	PCI
ワークグループ :	GROUP1
コンピュータの説明:	
	OK 2 ++2/2/1

設定する項目の説明は、次の通りです。

コンピュータ名:ネットワーク上でコンピュータを識別するための名称です。各コ ンピュータごとに固有の名称を設定します(半角英数のみ)。

ワークグループ:ネットワーク上のコンピュータをグループ分けするための名称で す。特に分ける必要がなければ、ネットワーク内のコンピュータは、すべて同一の 名称にしてください(半角英数のみ)。

コンピュータの説明:「コンピュータ名」の補足説明です。特に入力しなくても構い ません。

C 用語集

C.1 本製品の設定に関する用語

AdHoc/802.11AdHoc

「AdHoc」及び「802.11AdHoc」モードは、アクセスポイントを使用しないで、本製 品及び無線 LAN アダブターを取り付けたコンピュータ同士でネットワークを構成する 場合に使用します。「AdHoc」モードは同じ無線チャンネルを設定した無線 LANカード 同士、「802.11AdHoc」は同じ SSID を設定した無線 LAN 同士での通信が可能です。コ ンピュータ同士は、ピアツーピアで接続され、お互いのリソースを共有することができ ます。

Infrastructure

「Infrastructure」モードは、アクセスポイントを使用し、有線 LAN と無線 LAN の統合 したネットワークを構成する場合に使用します。

SSID

「SSID」(Service Set IDentifier)は無線ネットワークを構成するコンピュータ同士を識別する名前です。同じネットワークに属するコンピュータまたはアクセスポイントは、同じSSIDを設定しなければなりません。「SSID」は、半角英数文字 32 文字以内(大文字、小文字も区別される)で設定します(「SSID」の設定は、「Infrastructure」モードの場合に有効です)。

送信速度

送信速度は、無線 LAN を構成するコンピュータが対応している速度から選択すること ができます。帯域を有効に利用し、最適な速度で通信を実行するには、「Fully Automatic (送信速度自動設定)」に設定しておきます。「Fully Automatic」に設定すると、送信速 度はネットワークを構成するコンピュータに合わせて自動的に調整され、最適な速度で 通信できるようになります。

暗号

無線LAN上で交換されるデータを保護するために、暗号を使用することができます。本 製品では、WEP(Wired Equivalent Privacy)という暗号化方式を使用しています。WEP では、64 ビットまたは 128 ビットの組み合わせからなるキーを使用し、ネットワーク へのアクセスをコントロールします。また、データの送信ごとに暗号化することによっ て、データの安全性を確保します。送信されたデータを解読するには、無線LAN上の コンビュータにも、同じキーを設定しておかなければなりません。 チャンネル

無線 LAN 通信で使用される、IEEE802.11 のデフォルトのチャンネルを設定します。

C.2 ネットワーク関連の用語

ピアツーピア接続

コンピュータ同士が、1対1で対等に通信を行います。サーバーとクライアントのよう に機能を分化せず、お互いの機能を利用して通信を行い、ファイルやプリンタなどの資 源を共有することができます。

Microsoft ネットワーククライアント

Windows 98/95などのサーバーサービスを利用するためのクライアントソフトウェアです。通常、プロトコルには、「NetBEUI」が使用されます。

NetBEUI プロトコル

小中規模のネットワークトランスポートプロトコルです。NetBEUIは、OSI参照モデル のトランスポート層およびネットワーク層プロトコルに相当します。これを、NetBIOS と統合することにより、ワークグループ LAN 環境で効率的な通信システムが実現され ます。Windows 98/95 でサポートされています。

TCP/IP プロトコル

インターネットで使用されているプロトコルで、OSI参照モデルのトランスボート層お よびネットワーク層プロトコルに相当します。TCP/IPプロトコルを使用すると、異な るプラットフォームのコンピュータ同士でも通信することができます。

無線 LAN

配線を必要としない LAN (Local Area Network)のことです。1つの建物内や敷地内 など、比較的狭い範囲で、電波や赤外線、レーザーを使用してネットワークを構築しま す。

アクセスポイント

無線 LAN から有線 LAN のネットワーク上のコンピュータに通信するための装置です。

D 保守サービスのご案内

D.1 保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修 理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。 (詳しくは「保証書」の無償修理規定をご覧ください。)

D.2 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故 障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。 当社では安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

サービスが無料で修理を行うサービスです。
実費保守 サービス サービス ド理費として、お客様宅へおうかがいするための費用 および修理に要する技術的費用・部品代を頂きます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご 了承下さい。) 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場 合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要にな ります。

付

D.3 故障時の連絡先

故障の場合は以下にご連絡ください。

・NTT 西日本エリア(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)の方は、

0120 - 248995

D.4 補修用部品の保有期間について

本装置の補修用性能部品(製品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後 7年間保有しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供し ています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めし ます。

当社ホームページ: http://www.ntt-west.co.jp/kiki/



© 2002 NTTEAST・NTTWEST 本 2267-2 (2002.4) DSL SD ATUR-E STCトリセツ